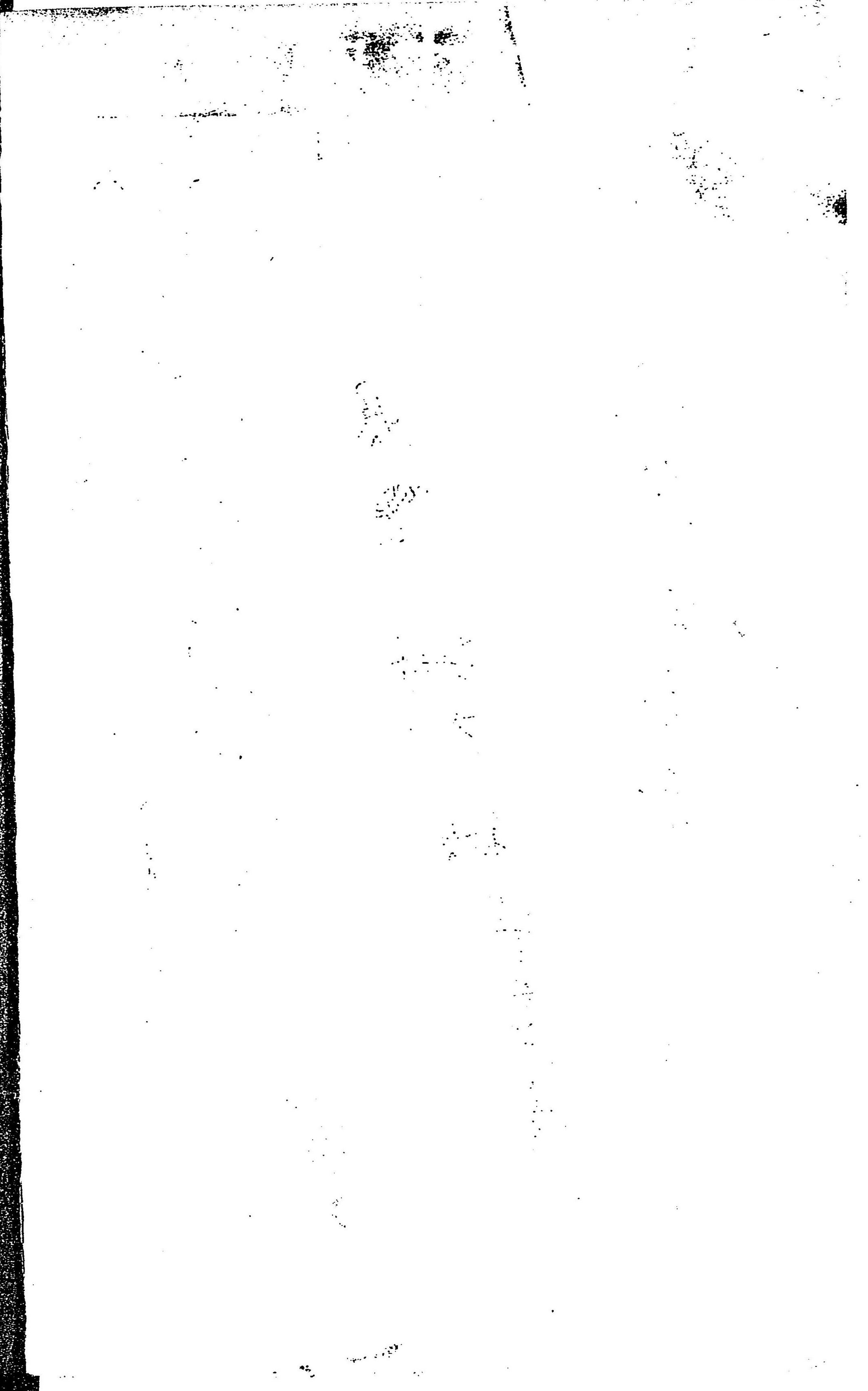
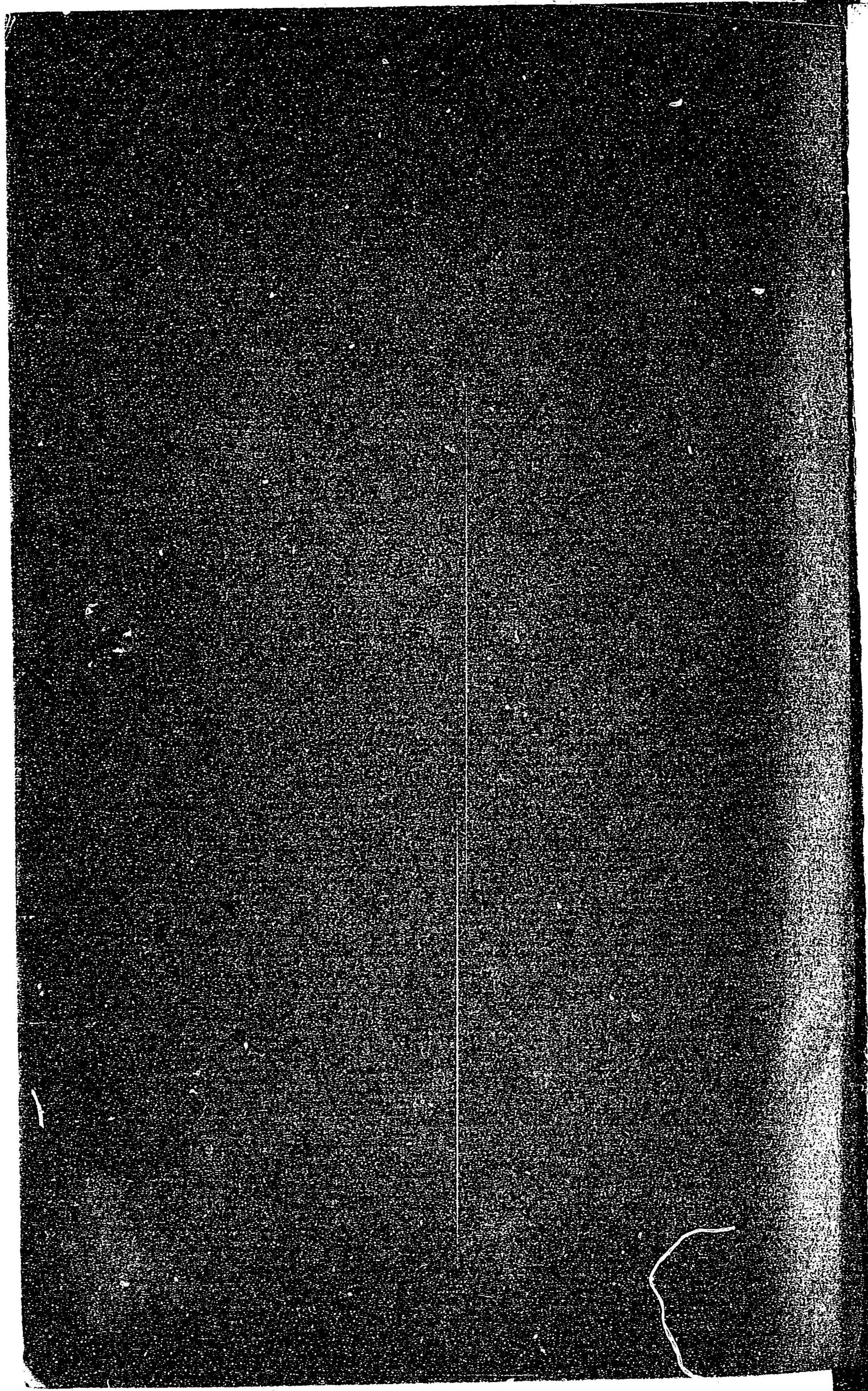


○師範學校 ○高等女學校 ○工業
○農學校 ○商業學校 ○中



中學校入學試驗問題集

大阪 此村欽英堂發行



特 26
1915

明治四十年度 中學校入學試驗問題集目次

○福岡縣立中學修猷館入學試驗問題	明治	8	17	丁
○福岡縣立豐津中學校入學試驗問題	41			丁
○福岡縣立中學明善校入學試驗問題				丁
○福岡縣立中學傳習館入學試驗問題				丁
○福岡縣立東筑中學校入學試驗問題				丁
○小倉工業學校入學試驗問題				丁
○福岡縣立福岡農學校入學試驗問題				丁
○福岡縣立福岡商業學校豫科入學試驗問題				丁
○市立久留米商業學校入學試驗問題				丁
○市立久留米高等女學校入學試驗問題				丁
○福岡縣立小倉高等女學校入學試驗問題				丁

明治
41 8 17
丙交

○大分縣立大分中學校入學試驗問題……………四十丁

○大分縣立中津中學校入學試驗問題……………四十三丁

○大分縣立杵築中學校入學試驗問題……………四十六丁

○大分縣立臼杵中學校入學試驗問題……………四十九丁

○大分縣立竹田中學校入學試驗問題……………五十二丁

○佐賀縣師範學校入學試驗問題……………五十四丁

○佐賀縣立鹿島中學校入學試驗問題……………五十八丁

○佐賀縣立唐津中學校入學試驗問題……………六十丁

○佐賀縣小城中學校入學試驗問題……………六十四丁

○佐賀縣立佐賀農學校入學試驗問題……………六十七丁

○佐賀縣立佐賀高等女學校入學試驗問題……………七十一丁

○佐賀私立成美女學校入學試驗問題……………七十四丁

○佐賀^{佐賀}商船工業學校分校入學試驗問題……………七十七丁

○佐賀市立商業學校豫科入學試驗問題……………八十一丁

○全 本科編入試驗問題……………八十四丁

○熊本縣立八代中學校入學試驗問題……………八十九丁

○熊本縣立中學濟々巒入學試驗問題……………九十二丁

○熊本縣立熊本中學校入學試驗問題……………九十六丁

○熊本縣立玉名中學校入學試驗問題……………百丁

○熊本縣立鹿本中學校入學試驗問題……………百三丁

○熊本縣立高等女學校入學試驗問題……………百五丁

○熊本縣立農業學校入學試驗問題……………百十丁

○熊本縣立阿蘇農學校入學試驗問題……………百十三丁

○熊本縣立球磨農業學校入學試驗問題……………百十五丁

○熊本縣立商業學校入學試驗問題……………百十八丁

○宮崎縣師範學校男女入學試驗問題……………百二十一丁

○宮崎縣立宮崎中學校入學試驗問題……………百二十七丁

○宮崎縣立都城中學校入學試驗問題……………百二十九丁

○宮崎縣立延岡中學校入學試驗問題……………百三十二丁

○宮崎縣立農學校入學試驗問題……………百三十三丁

○長崎縣師範學校入學豫科試驗問題……………百三十五丁

○全 本試驗問題……………百三十七丁

○長崎縣立長崎中學校入學試驗問題……………百四十丁

○長崎縣立中學玖島學館入學試驗問題……………百四十三丁

○長崎縣立島原中學校入學試驗問題……………百四十九丁

○長崎縣立五島中學校入學試驗問題……………百五十二丁

○長崎縣立中學猶興館入學試驗問題……………百五十四丁

○長崎縣立高等女學校入學試驗問題……………百五十七丁

○鹿兒島縣立第一鹿兒島中學校入學試驗問題……………百六十一丁

○鹿兒島縣立川內中學校入學試驗問題……………百六十三丁

○鹿兒島縣立加治木中學校入學試驗問題……………百六十七丁

○鹿兒島縣立高等女學校入學試驗問題……………百七十丁

○鹿兒島縣立大島農學校入學試驗問題……………百七十四丁

○鹿兒島市立女子興業學校入學試驗問題……………百七十二丁

○大分縣立大分高等女學校入學試驗問題……………百七十六丁

目次終

● 智

日本地理	外國地理(註)	池文學	日本歷史(註)	東洋歷史	西洋歷史(註)	日本文典
英文典	漢文典	物理學(註)	化學(註)	動物學	植物學	礦物學
生理衛生學	算數學	代數學	幾何學(註)	簿記學	倫理學	教育學

● 成功の關係

● 便至帶携 ● 珍寸裝新 ● 錢貳各稅 ● 錢參拾金價定冊各

明治四十一年度 中學校入學試驗問題集

○福岡縣立中學修猷館入學試驗問題

(明治四十一年度)

○算術科

(應用問題) (壹時間半)

- (1) 定價壹圓四拾錢の書籍ヲ壹圓貳拾六拾錢ニテ買ヒ五圓札ヲ渡セバ釣錢何程ヲ得ルカ
- (2) 朝六時ニ起ル定メナリシヲイツモ五時三十分ニ起ル片ハ一年間(三百六十五日)ニ積リテ何日何時何分多ク起キテ居ルコトニナルカ
- (3) 商人カ其資本金ノ十五分ノ二ヲ増シタルニヨリ現在資本五千百圓トナレリ元ノ資本金幾何ナリシカ
- (4) 三十六里隔リタル甲乙兩地ヨリ同時ニ自轉車ニテ相向ヒ出發セシニ甲ハ毎時ノ速サ四里半乙ハ五里ナル片ハ出發シテヨリ五時間ノ後兩人間ノ隔離何程ナルカ

福岡縣立中學修猷館入學試驗問題集

◎國語科 (讀方)

東照宮の社殿のうちもつとも名高きは陽明門にして彩色結構ことごとく當代名工の手に成りその精巧なる見る人をして日の暮るゝを忘れしむ世に日暮し門といふ亦宜ならずや

◎綴方

(1) 山登りの樂しみを記す

(2) からだのよわき人に寄する文

◎書方

楷書 孟軻敦、素史魚秉直

行書 寒來暑往、秋收冬藏

以上(壹時間)

◎國語科 (書取)

(1) 明治三十三年清國事へんの時我公使館にては館員の外にりゆーがく生きししやしんしなど三十三人でぎゆーたいをそしきし水兵とも熱心にはーぎよにつとめたり

(2) 畑のしゆかく(畑に出来る麥粟のごときもの)保ご鳥 漁夫のほもの むきわらばーし

けいさつしよ(巡查のせるところ)

傍線ノトコロヲ漢字ニカキカヘヨ

◎福岡縣立豊津中學校入學試験問題

◎國語科 (其一)

(一) 左ノ文ノ講義ヲナセ

牛歩却て千里の馬を凌ぐ。事はたゞ勉強にあり。ことわざに「十で神童十五で才子はたち過ぎてはたゞの人」といへるは我等の警むべきところなり。

(二) 左ノ語ノ讀方ト解釋トヲ記セ

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| (イ)慶 弔 | (ロ)組 織 | (ハ)需 要 | (ニ)考 案 |
| (ホ)飼 育 | (ヘ)四 肢 | (ト)熔 解 | (チ)炊 婦 |
| (リ)虐 待 | (ヌ)捕 獲 | | |

◎國語科 (其二)

- (一) 左ノ文字ニ誤用アラバ正セ、
 (イ) 驚察署 (ロ) 忘憶 (ハ) 憚藥 (ニ) 遺訓 (ホ) 健築
- (二) 左ノ傍線ヲ施セルニ漢字ヲ附セヨ
 (イ) せいじつ (マコトナルコト) (ロ) おんごん (シトムルコト)
 (ハ) せんめい (アザヤカナルコト) (ニ) かんだん (カンシンスルコト)
 (ホ) 日光の陽明門のけいこう さうしよくは せいかうを極めたり

◎算術科 (第一回) 應用

- (1) 金壹圓ヲ以テ靴下若干足ヲ買ハントセシニ拾五錢不足ス由テ壹足ヲ減シテ之ヲ買ヒシニ八錢餘リタリ最初買ハントセシ靴下幾足ナルカ
 (2) 石炭壹萬五千斤ト九噸トハトチテ何斤ホト重キカ
 但壹噸ハ210.95貫トス
 (3) 上下二種ノ砂糖アリ各壹斤ツ、買ハバ其價參拾貳錢トナリ若シ又上三斤ト下五斤トヲ買ハバ其價壹圓貳拾四錢トナルト云フ各一斤ノ價如何

- (4) 金貳千圓ヲ甲乙二人ニ分配セシニ乙ハ甲ノ三分ノ二ヲ得タリト云各所得金ヲ求ム
 (5) 一哩ハ0.4098里ナリト云フ之ヲ町間尺ニ直セ

◎算術科 (第二回) 心算及運算 (運算)

- (1) 一升拾七錢五厘ノ白米ニ斗三升五合ノ代金何程
 (2) $1052.948 \div 87.56 = ?$
 (3) 24.60.84.ノ最大公約數及最小公倍數ヲ求メヨ
 (4) $3\frac{5}{6} + 4\frac{5}{9} - 5\frac{11}{15} = ?$
 (5) $(6\frac{5}{12} - 3\frac{7}{15}) \times 3\frac{1}{3} = ?$

◎四 (心算)

- (1) $1000 \div 25 \times 3 - 80 = ?$
 (2) 一ヶ月ニ付授業料貳圓校友會費拾五錢ヲ納ムルキハ六ヶ月分ニテハ幾何ナルカ
 (3) 某數18倍ニ4ヲ加フレバ300トナルト云フ某數如何

- (4) 一石拾五圓ノ米四斗ニ升入一俵ノ代金何程
- (5) 明治四十一年四月ニ拾三年八月ナル人ハ明治何年何月ニ生レタムカ

◎作文科

我家

(記事文)

友人に寫眞を贈る文

(書簡文)

◎習字科

振衣千仞岡

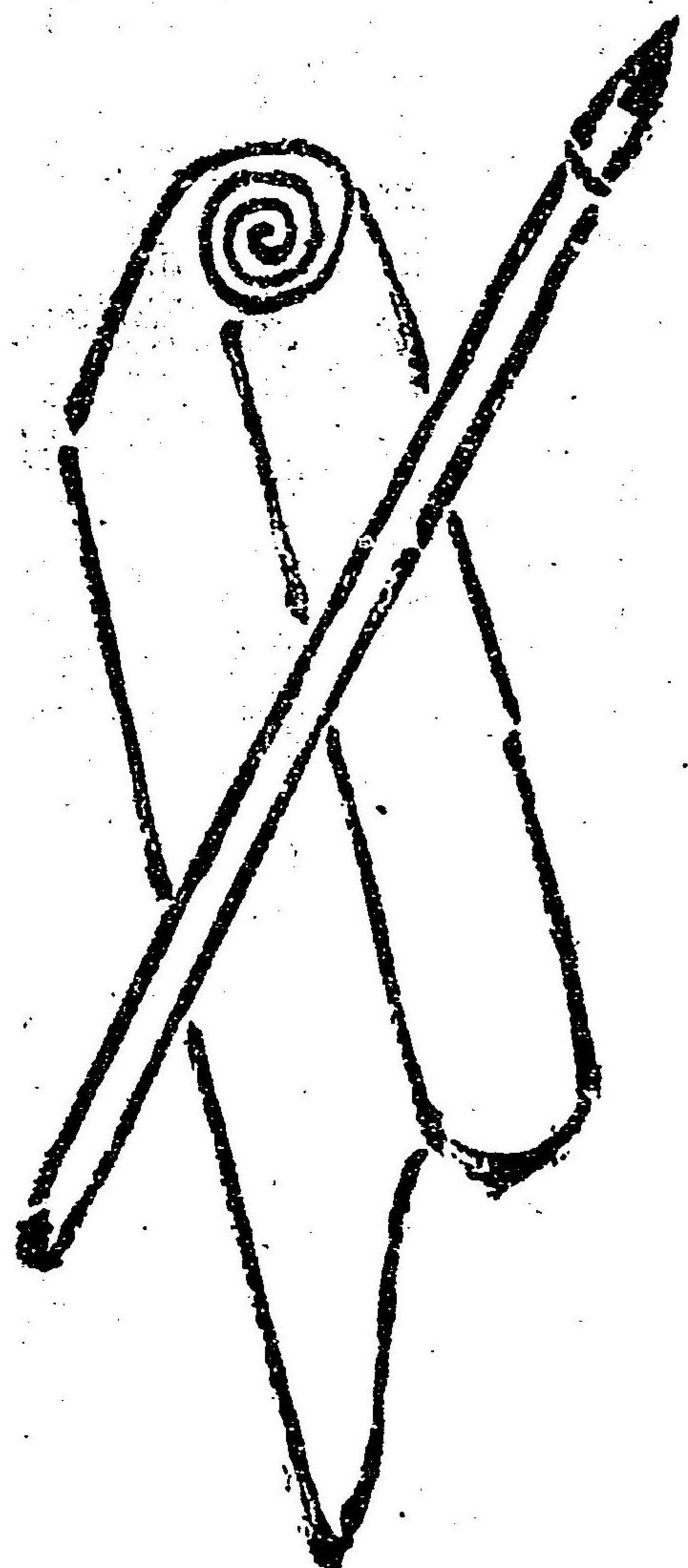
今日入學試験に參ります

◎圖畫科

臨書

卷紙ノ上ニ斜ニ筆壹本ヲ置

ケルモノ



○福岡縣立中學明善校入學試驗問題

◎算術科

(其一) (一時間)

- (1) $0.12345 \div 0.0127$ ヲ小數第三位ヲ求ムヨ
- (2) $2\frac{3}{34} + \frac{1}{6} - 1\frac{2}{17}$ ヲ計算セヨ。
- (3) $3.75 \times 0.405 \div 0.1215$ ヲ計算セヨ。

◎算術科

(其二) (一時間)

- (1) 米五俵ハ麥五俵ヨリ六圓五拾錢高キトキ米三俵ト麥二俵トノ價合セラ貳拾四圓九拾錢ナリトスレバ各一俵ノ價幾價ナルカ
- (2) 分數ノ計算ヲナセルトキ或數ヲ $\frac{5}{7}$ ニテ割ルベキヲアヤリヲ $\frac{5}{7}$ ヲ乘ジタルヲ以テ $1\frac{1}{4}$ トナレリト云フ正シク計算スレバ如何ニナルカ
- (3) 明治二十八年八月生レノ人ガ十三歳六ヶ月ニナルハ明治何年何月ナルカ

◎算術科 (其三) (一時間)

- (1) $3\frac{6}{7} - 2\frac{13}{14} + \frac{6}{7} + \frac{1}{14}$ を計算せよ。
- (2) $35742 + 37 + 23 \times 4576$ の和を求めよ。
- (3) $3.6170.019$ を割りたまる商は 0.0137 を乗せよ。

◎算術科 (其四) (一時間)

- (1) 鶏二十羽を買ひ其内十三羽は一羽ニツキ四拾貳錢其他一羽ニツキ四拾八錢ニ賣り損益ナカク平均一羽ノ原價如何
- (2) 百二十人ノ生徒隊カ各人三尺ツ、ハナレテ一列ニナラントキハ其隊ノ長サ幾何ナルカ若シ之ヲ二列トナサバ其隊ノ長サ如何
- (3) 甲乙二人共有金ニテ或ル物品ヲ買ヒ甲ハ二十三個ヲ取リ乙ハ十七個ヲ取リタル故甲ハ乙ニ金九拾六錢ヲ與ヘタルハ此物品一個ノ價何程ナルカ

◎國語科 (講讀)

(一) 左ノ漢字ヲ寫シトリ右傍ニ假名ヲツケテ下ニ各説明ヲ記セ

變態、紡績の業、伶俐、比較、颯風、配置、精巧、指揮、問道、塵待。

(二) 左ノ文ヲ寫シトリ漢字ニ假名ヲツケ且ソレノ説明スベシ

古代風の建築は自ら崇敬の心を起さしむ。

文章の模範として愛讀せらる。

麻の纖維を織りて蚊帳を製す。

遺憾ながら半途にして引き返せり。

彩色彫刻盡く名工の手に成れり。

◎國語科 (講讀及書取) (一時間)

○左ハ寫シトルニ及バズ(一)(二)トモニ説明ノミヲナセ。

(一) 田舎には都會の如き繁華もなく、便利もなし、されど其の生活の心安さと、山水の清き眺めとは、都會に得難き賜物なり。

(二) 英吉利人は伊能忠敬の製したる地圖を得て、測量を中止し、その精密なるに驚嘆せりといふ。

○左ノ——線ノ文字ヲ漢字ニ書キカヘヨ。

イゼンリヨ一なるジチダンタイのコーミン。
 ロコキヨ一なるリヨ一シンのアンビをトよ。
 ハノ一サンブツチンレツジヨ一。
 ニキンケンチヨチク。
 ホシセンゲンシヨ一。
 ヘチチのユイゴンハハのキヨークン。
 トチコクケツセキはカナラすトドげよ。
 チセンセイのキョーオンをシヤす。

◎國語科 (綴り方) (カキ方共二時間)

- 一、運動ハ必要ナリ。 文体隨意、假名ハ平假名
- 二、近隣に火災ありしことを旅先の父に報知す。
 右ノ手紙ハ父ノ旅先ニ送ルモノニテ父ハ一ヶ月前ニ東京ニ行き現今東京ニアリ、手紙ニハ左ノ事柄ヲカクベシ、又假名ハ平假名ヲ用フベシ。

- 時候ノアイサツ。
- 留守宅皆々無事ナルコト。
- 昨夜四五軒先キノ某宅ニ火災アリシモ近邊ノ人々及消防組馳セツケテ直ニ消シ止メ家具家財モ残ラズ取り出シ家内ノ人々モ無事ナリ、家ハ半分消失ス、併シ幸ニ類焼ナシ、近邊ヨリハ直ニ見舞金等ヲ送レリ。
- 其他變ルコトナシ。

◎書キ方

勉強立身之基
 善惡禍福之種
 右ヲ楷行二跡ニテ一枚ニカクベシ



○福岡縣立中學傳習館入學試驗問題

◎算術科 (第一日)

- (1) $0.0374 \times 7.5 \div (676 - 657.3)$
- (2) 9021.738 トノ最大公約數ヲ求メヨ
- (3) 四里六町五間五尺ヨリ二里六町十五間一尺ヲ引カバ残り幾里幾町幾間幾尺カ
- (4) 成仕事ヲナスニ甲ナラバ八時間乙ナラバ十二時間ヲ要ス甲乙合カセバ幾時幾分ヲ要スルカ
- (5) 長方形ノ地面アリソノ周圍八十八間ナリ縦ハ横ヨリ十二間長キトキハ其坪數何程ナルカ

◎算術科 (第二日)

- (1) $\left(\frac{5}{14} + 2 \frac{8}{21} - \frac{5}{28} \right) \times \frac{63}{75}$ ヲ計算セヨ
- (2) 次ノ二數ノ中何レカ大ナルカ 3.1416 $\frac{355}{113}$

- (3) 呉服商人アリ絹百二十反ヲ若干圓ニテ買ヒ來リ之ヲ 625圓ニテ賣リシニ此反物五反ノ原價ニ等シキ利ヲ得タリ然ラバ此商人ハ最初一反ヲ何程ニテ買ヒ來リシカ
- (4) 上下二種ノ筆アリ上五本ト下十四本トヲ買フトキハ代金七拾九錢ナリ又上下各一本ヲ買フキハ九錢五厘ナリ各一本ノ代價ヲ問フ
- (5) 水ヲ滿セル桶アリソノ三分一ヲ汲ミ出シ而シテ後一斗五升ヲ汲ミ出シタルニ尙全桶ノ二分一ヲ殘セリト云フ桶ノ全容量ヲ問フ

◎國語科 (講讀)

- (一) イ、内裏、ロ、選俗、ハ、公方、ニ、狡猾、ホ、電寃、
- 右讀方の假名を附し講義すべし
- (二) イ、能ある鷹は爪を隠す、
- ロ、良薬は口に苦し
- ハ、燈臺本暗し

(三) 諺に冬時に夏衣を裁し晴天に簀笠を製すといへり、抑々人生の榮枯は循環して止む時なく紅顔の者忽にして白髮生し、少壯の者いつの間にか老衰の人たらざらん、されば少壯にして早く老後の計をなし健全の日にかねて病間の備へをなさずは終には他人の扶助

なくして自立すること能はるるに至らん

◎書 取

(一)ある時一人の理科教授が小さい蒸氣機關の雛形に損所のあることを見つけてその修繕をワットに依頼した、

(二)授業上必要なる圖書文具の外一切机上に置くべからず且相互器具の貸借を許さず

(三)ムギワラポーション、 キンケンチョコク、 チャカッシヨク、
チノミゴ、 テンキヨホー、 ギインセンキヨ、

注意一、三は假名を漢字に直さしめ二は朗讀して書取らしむ

◎作文 科

(一)日用文 病友を感むる文

(二)漢字交り文 吾が希望

◎習 字 科

玉不琢不成器、 人不學不知道

◎圖 畫 科

一 國 旗

○福岡縣立東筑中學校入學試驗問題

◎國 語 科

(讀 方) (一時間)

(一)年すでに七十を超え氣力尙盛にしてかつて困難に屈せしことなく風雨寒暑ををかして四方に奔走しつひに大業を成すことを得たり

(二)旅館の窓を開けば朱殿 玉樓 綠樹の間に隱見して景色いはん方なし

(三)行幸 勝地 直接國稅 地殼

右三問——印アル字ニ讀方ヲツケ又全文ノ意義ヲモ記セ

◎書 取

(一)キシヤ ヲキ ヲラワタル セビキ キコユ

(二)ハタニソバトエンドートラツクル

(三)テンネントーガリユーコーシテキハタレモミナウエポーションヲセヨ

右三問——印アルモノハ漢字ヲソノ右ニ記入シ又片假名ハスベテ平假名ニカキカヘ

◎作文科 (一時間半)

- 一 春の野邊
- 二 御宮日オウミチに人を招く文

◎習字科 (一時間)

水斗 風安 忠亞 勿地 遠春 壽家

◎圖畫科 (一時間)

椿ノ折枝

◎算術科 (一時間)

- 一 金百圓ヲ二人ニ分配スルニ貳拾圓ノ差ヲ付ケントス如何ニ分配スヘキカ
 - 二 端書七枚ト參錢切手拾貳枚ト買ヒタリ此總金高何程ナルカ
 - 三 一米メートル三三三三ナリ四千メートルハ何里何町何間ナルカ
 - 四 金七拾錢ヲ持チ行キ其ノ2—7ニテ紙ヲ買ヒ3—5ニテ本ヲ買ヒタリト殘金幾何
- ◎算術科 (一時間半)
- (1) $(236 \times 23) + (3575 + 25) - 570$ ヲ計算セヨ

(2) $142.561 + (4.2 \times 3.5 - 10)$ ヲ計算セヨ

(3) 分數 $\frac{117}{273}$ ヲ出來ルダケ約セヨ

(4) $(4\frac{1}{5} - 3\frac{1}{4}) \div 9\frac{1}{2}$ ヲ計算セヨ

(5) $1 - (\frac{13}{4} - 3.24)$ ヲ計算セヨ

◎小倉工業學校入學試驗問題

◎讀書科 (二時間)

(一) 醫驚きて「君(馬琴)、生來、血氣人に勝れたれども、人の機根には限あり。強弓も、つねに、きびしく張りてゆるめざれば、其弦たえざるを得ず。名利のために、身をそこなふは智者のせざるところなり。今より少しくゆるめよ」といふ

(二) イ、しはう (タカラノスグ) こうせき (アガライ) かんとく (マリシ) まさつ (スリミ) むかん (ウラ) ふてふ (シロシ)

ハ、廓大。塵埃。淘汰。收縮。洗淨。粘土。
ハ、復雜。剛刻。精密。繁殖。滲濾。貯畜。

(三) ゲンロクシダイハ、トクガハジダイノタイヘイガ、ソノキヨクニタツシタジダイデア
ル。ブシガ、ヨロヒノソデラシイテヤエイシタノハムカシノユメ、ヒタヒニ、カタナキ
ズノアルモノサヘ、モハヤナクナツテ、ヨハ、タマシヤシヲキハメ、クワンラクラホシ
イマ、ニシテホシ。

右(一)ハ講義(二)イハ漢字ヲ宛テロハ讀方意義ハハ正誤シ(三)ハ片假名ヲ平假名ニ直シ漢
字ニハ夫々填字スベシ

◎歴史科 (一時間)

- (1) 應仁の亂の源因及び其結果を問ふ
- (2) 南北兩朝分立に至れる原因如何
- (3) 享保の治とは如何

◎地理科 (一時間)

- (一) 海岸線ノ屈曲ト文明トノ關係ヲ問フ例ヲ擧ゲテ説明セヨ

(二) 世界ニアル有用ナル礦物ノ産出地ヲ問フ

(三) 我國ノ主要ナル輸出品及ビ輸入品ハ何カ

◎理科 (二時間)

- (1) 鐵艦ノ水上ニ浮ブ理如何
- (2) 人体中ニテ食物消化ノ機能ヲ述ベヨ
- (3) 砂糖ノ製法ヲ簡單ニ述ベヨ
- (4) 銅ノ性質并ニ効用ニ付テ知ル處ヲ記セ
- (5) 左ノ主成分ヲ問フ

空氣 食鹽 石油 眞鍮 酒精

◎算術科 (第一回) (二時間)

(1) 次式ノ計算ヲ爲ス可シ

$$(A) \frac{5}{8} + \frac{4}{7} - \frac{1}{5} - \frac{1}{6}$$

$$(B) \frac{1}{2} + 3 - \frac{1}{3} - 4 + \frac{1}{4} \div \left(5 - \frac{1}{5} + \frac{1}{12} \right)$$

(2) 次式ヲ小數點以下第三位迄計算シ他ハ四捨五入スベシ

(1) $(7\frac{1}{2} - 2\frac{3}{4}) \times 2\frac{2}{3}$

(ロ) $(1\frac{1}{2} + 1\frac{1}{4} - 1\frac{1}{8}) \times 4\frac{1}{2} \times (\frac{3}{10} + \frac{4}{5})$

(3) 次式ハ小數ヲ分數ニ直シテ計算セヨ

(1) $2.7 \times \frac{5}{9} + 4\frac{2}{3}$

次式ハ分數ヲ小數ニ直シテ計算セヨ

(ロ) $(3\frac{3}{8} - 1\frac{1}{2}) \times 0.25$

(4) (1) 5620時(イソチ)ハ幾ヤード幾フートナルヤ

(ロ) 幅25間ト長さ37間ノ地面ハ幾平方尺トナルヤ

◎算 術 科 (総1回) (115問)

(1) 或汽車ノ乗客合計ハ三百十人ニシテ一等客ト二等客ト和ハ二百五十四人二等客ト三

等客トノ和ハ二百八十五人ナリト云フ各等ノ客數ヲ求メヨ

(2) 池中ニ棒ヲ立テシニ泥中ニ入ル一三尺六寸水中ニアルモノ四尺二寸ニシテ水上ニ露出スル部分ハ全長ノ五分ノ四ニ當リト云フ棒ノ全長ヲ求メヨ

(3) 神戸基隆(臺灣)間ノ直航運程ハ九百九十哩ナリ一時間ノ速度十二哩ノ汽船ガ三月廿五日正午神戸ヲ發シタリトセバ何日何時基隆ニ到着スルカ(但シ臺灣ノ時刻ハ内地ヨリ一時間遅シ)

(4) 十五人ノ職工ガ二十日間ニ仕上ケ得ル仕事アリ此ノ五倍丈ケノ仕事ヲ四分ノ三次ケノ日數ニテ仕シニハ職工幾人ヲ要スルヤ

(5) 今年八歳ノ子ガ二十三歳ニ達スルキ三千八百圓ヲ受取ル様ニスルニハ今銀行ニ幾何ノ金ヲ預ケ置クベキヤ

注意 以上ノ問題ニ就キ各解式ヲ施シ答ヲ記セ

◎作 文 科 (一時間)

わが郷里 (文体何体にしてあるか)

◎圖 畫 科 (一時間)

文具 臨書

小倉工業學校入學試験問題

○福岡縣立福岡農學校入學試驗問題

◎讀書科

- 一 左ノ漢字ニハ悉ク假名ヲ附シ○ノ部ニハ説明ヲ記セヨ
博覽會ニ於テ幾多ノ農產物ヲ目撃シ其性質ヲ詳知スルヲ得タレバ乃チ是ヲ好機トシ數
十年來彙集スル所ノ圖書ヲ訂正シテ印刷ニ附ス是等ノ事業ハ博識多聞ノ士ニ非レバ能
ハス

- 二 左ノ熟字ノ讀方ト意味トヲ問フ
殖産興業、吝嗇、一割引、僥倖、晴耕雨讀

◎算術科

- 一 五尺平方ト五平方尺トハ孰レガ何程大ナルカ
- 二 原價六圓ノ品物ニ定價ヲ附セントスルニ定價ノ一割引ニ賣テモ尙原價ノ二割ヲ利セン
トス定價ヲ幾何トナスベキカ
- 三 田畑山林合計九百十町步アリ畑ハ田ノ四分ノ三山林ハ畑ノ五分ノ四ナリト云ヲ田畑山

林各幾町步ナルカ

- 四 紙數約百九十枚内外ノ書籍アリ其紙數ヲ數フルニ九枚ツ、數フルモ十二枚ツ、數フル
モ十五枚ツ、數フルモ三枚餘ルト云フ正確ナル紙數ハ何枚ナルカ
- 五 農夫六人ニテ三日間ニ一町四反四畝步ヲ耕セバ同シ割合ニ十二日間ニ三町六反步ヲ耕
スニハ幾人ノ農夫ヲ要スルカ

◎理科

- (一)動物ト植物ト異ナル所ヲ記セヨ
- (二)石炭ハ何故ニ燃ユルカ
- (三)洋燈ニ火ヲ點スルキハ初メニ洋燈ノホヤノ曇ルハ何故ナルヤ
- (四)花崗岩ハ何々ノ礦物ヨリ成ルカ
- (五)氣體、液体、固体、ノ區別ヲ説明セヨ



○福岡市立福岡商業學校豫科入學試験問題

◎國語科 (一時間)

- (一)物價は主として需要供給の多少によりて定るものなり、されば商人は社會の需要を察して己が販賣すべき商品を選択すべきなり
- (二)左の漢字に讀假名を施せ
- (1) 瑞穂の國 (2) 母衣 (3) 機敏
- (4) 官衙 (5) 鎮守府
- (三)左の片假名を漢字に改めよ
- 商人は朝早く店頭をソージョシ身体をセイケツにしフクソーに注意してコカクに接せよ

◎算術科 (第一回) (一時間)

- (一) 溶積十二石ノ水槽ニ水ヲ注入スルニ甲管ニテ十六分乙管ニテ四十八分ニテ滿ストイフ兩管共ニ使用スレバ幾分ニテ滿ツルカ

- (二) 或人其所有金ノ五分ノ三ヲ費シ次ニ其殘リノ八分ノ七ヲ費セシニ殘金五圓トナレリ最初ノ所有金幾何ナリシカ

- (三) 汽車アリ一時間ニ五里十八町三十間走ルトキハ三時四十五分ニハ幾里幾何間走ルヤ

◎算術科 (第二回) (一時間)

左記各題ノ答ヲ求ム

但運算ハ順序正シク記入スルヲ要ス

- (1)
- | |
|--------|
| 80808 |
| 7634 |
| 954876 |
| 9999 |
| 75613 |
| + |
| 86753 |

(2) $29678 - 2345 - 6531 - 2213 - 3456 - 3624$

(3) $\left(2\frac{13}{24} + 4\frac{5}{8} + 6\frac{7}{16}\right) - \left(2\frac{5}{6} + 5\frac{8}{21}\right)$

(4) $\left(16\frac{5}{8} - 4\frac{11}{12}\right) \div \left(4\frac{8}{9} \times 1\frac{7}{8}\right)$

(5) $(2.0025 + 337 + 025) \times \frac{3}{25}$

(6)
$$\frac{\frac{8}{2} \times \frac{1}{17}}{\frac{4}{2} + \frac{2}{4}}$$

◎習字科 (一時間)

氣候溫和

(半紙半枚ニ四字)

勵マズンハ何物モ汝ノ手ニハ來ラジ勤勉ハ實ニ汝カ立脚地ナルゾヤ

(以上半枚ニ四行書カシム)

以上楷書、書直シナシ

◎作文科 (二題ニテ一時半)

日用文

入學手續問合せの文

記事文

學生ノ心得

○市立久留米商業學校入學試驗問題

(本科及び豫科)

◎算術科 (豫科一年) (第一日) (一時半)

(一) 毎月金壹百圓ノ收入アル人アリ此人一年間ノ總費用六百四拾圓ナリト云フ此人六千七百貳拾圓ノ貯蓄ヲナサンニハ幾年間ヲ要スルカ

(二) 筆三本ト鉛筆六本ノ代價合セテ貳拾四錢ニシテ筆一本鉛筆一本ノ代價ハ合セテ五錢五厘ナリ各一本ノ代價如何

(三) 或人所有金ノ五分ノ四ヲ費シ次ニ其殘リノ八分ノ五ヲ費セシニ殘金拾五圓アリシト云フ最初ノ所有金如何

(四) 或職工三日ト二時間働キテ賃錢壹圓九拾貳錢ヲ得又四日ト六時間働キテ賃錢貳圓七拾六錢ヲ得タリ一日ノ賃錢及一日ノ就業時間如何

◎算術科 (豫科一年) (第二回) (一時間)

(一) $\frac{5}{6} + \frac{7}{12} + \frac{4}{9} - \frac{1}{72}$ ヲ最簡ニセヨ

- (一) 横三町貳拾八間、縦壹町四拾八間ノ矩形ノ地ノ反別ヲ問フ
- (二) 公債現在高

貸付金 毎株 12.35 毎株 100 毎株 100	四十年末 30723637 8297300 167128350 115641150 96977400 98876650 77480725	三十六年末 39501817 8297300 167128350 115641150 607230
-------------------------------------	---	--

◎國語科 (豫科一年)

- (一) シホンに富むとも信用トボしくば必ずシッパイに終ることをカクゴせよ
右片假名ノ分ヲ漢字ニ改メヨ
- (二) 妄に他人の僥倖を羨み一時に暴利を得むことを企つることなかれ
右ノ分ヲ書キ抜キテ讀方ヲツケ全文ヲ説明セヨ

- (三) 施 旋 錦 綿 吏 史 侈 移

右相似タル漢字アリ各ふりがなヲツケテ之ヲ區別セヨ

(音ニテモ訓ニテモヨロシ)

◎作文科

- (一) 春の野 (二) 轉宅を知らする文

◎習字科

善量無窮 (楷、行)

◎算術科 (第一日) (本科第一學年)

- (一) 某數ニ拾三ヲ加ヘ三十一ヲ減シ其殘數ヲ百五倍シテ七ニテ割リタル商ハ百二十ナリト云フ某數如何
- (二) 大工百六十五人毎日十時間ツ、働キ七十二日間ニ一軒ノ家ヲ建ツトセハ此割合ニテ毎日七時間半ツ、働キ百二十日間ニ自家ヲ建テンニハ大工幾人ヲ増シ或ハ減スベキカ
- (三) 男三人ノ力ハ童五人ノ力ニ等シ男十五人ト童四十人ニテ八日間ニ成就スベキ仕事ヲ男童各二十人ニテナサンニハ幾日ヲ要スルカ
- (四) 或人所有金九百三十拾圓ヲ分チテ三人ニ貸セリ其利率甲ニハ年一割二分五厘、乙ニハ年

七分五厘丙ニハ年五分ナリ而シテ毎年三人ヨリ受ル所ノ利息各相等シト云フ三人ヘノ貸付高各幾何

◎珠算科

- (一)速算五題
- (二)百位ノ乗算
- (三)百位ノ乗除算

◎作文科

一わが希望

(三)雇人の周旋を頼む文

◎習字科

一草書

六拾字假名交リ日用文

◎算術科

(第二回) (本科一年) (一時間)

(一)

$$\begin{array}{r} 11 \\ 21 \\ \hline 41 \\ 1 \\ \hline 42 \end{array}$$

ヲ最簡ニセヨ

(二)縦三尺六寸横二尺四寸、深一尺八寸ノ箱ノ容積ヲ問フ

但勺位マテ算出セヨ。壹升枡ハ六萬四千八百貳拾七立方分。

九洲各縣國債所押切	6720	5569255
陸佐福總大宮鹿	743	3264350
陸佐福總大本分崎馬	167115	22096675
	4965	6129225
	863	4583488
	233	2162108
	248	3300675

◎國語科

(本科一年)

(一)文法

(甲)人を恵むは善しされど妄に物と與ふるは賞すべき事にあらず

右一々品詞ヲ區別シ尙動詞ニハ各其活用ヲ附記セヨ

(乙)動詞ガ名詞ト成ルニハ如何ナル場合ヨリスルカヲ告ケテ其例二三ヲ示セ

(二)我邦、自古尙武成レ風士、賤ニ商賈。徳川家光之爲ニ將軍ニ也、嚴禁ニ海外通商、僅許ニ清韓及和蘭。是以商業益萎靡矣。

右假名交リ文ニ直シ——讀方ヲツケ尙全文ヲ説明スヘシ

(三)朝日はゆくまゝしいてぬ草葉の露の消えぬ間にとく起さいて業とれや時は黄金と殊
更に朝は黄金の源と

右——ノ分ヲ書キ抜キテ讀方ヲツケ尙全文ヲ説明スヘシ

◎英語科 (譯解) (本科一年)

Japanese in to english

- (1) Yubinkyoku e mairi masu ni wa detehi no hoe yukeba yo gozai masu ka? migie omagavi nasai, so suru to hidari kawa ni okina tatemono ga miemasu, sorega yubinkyoku desu.
- (2) Anata no okasan wa doko-de onnare nasai mashita ka? Osaka de umare mashita sodesu.

English in to japanese

- (3) The watch-maker makes the case of silver or gold, and the wheels of iron or other metals.
- (4) I feared that it might rain to-morrow, but by the looks at the sky in will be fine weather.

◎英語科(讀方)

(一)神田英語讀本卷二 第二十三章

◎同書取

(一)神田英語讀本卷二 第二十九章

◎英習字

(一)神田英語讀本卷二 第一章

○市立久留米高等女學校入學試験問題

◎算術科 (計算)

- (1) $9645 + 8237 + 7623 + 8134 - 8877 - 4904.$
- (2) $0.005 \times 0.025 \times 8 \times 1000$
- (3) $13683.42 \div 57$
- (4) $4 \frac{8}{24} - 2 \frac{5}{21} + 1 \frac{3}{8}$
- (5) 次ノ小數ヲ分數ニ化セ(簡單ナル分數ニ)
 $1.23 \quad 0.025$

◎算術科 (應用)

- (一)一反壹圓貳拾五錢反物拾二反ヲ一反壹圓五拾錢ノ反物ト取換フレバ幾反ヲ得ルカ
- (二)百坪ノ地面アリ其間口二十五間ナリト云フ其奥行幾何
- (三)自轉車ニテ一時間ニ四里十五丁二十三間四尺宛七時間走ラバ幾里ノ處ニ達スルカ
- (四)水ヲ滿タシタル桶アリ其五分ノ二ヲ汲ミ出シテ尙一斗九升五合殘レリト云フ然ラバ最初此桶ニ滿サレタル水量幾何
- (五)蒲團ヲ新調セントテ積リシニ表地ハ一尺ニ付九錢五厘ノ布四尺六寸宛四枚ヲ要シ裏地ヘ一尺ニ付五錢ノ布六尺一寸宛五枚ヲ要シ中綿一貫目ニ付壹圓九拾錢ノモノ二貫四百目ヲ要セリ此蒲團一枚何程

◎國語科 (講讀)

(一)たとひ父が武運つきて、空しく討死すとも、一族家來一人たりとも、生き残らん間は今一度軍をおこして、尊氏等を亡ぼして、天皇陛下の御心を、安め奉れ。

右讀方及ビ意義ヲ解釋

(二)乗客、輸入、氣象、大名、行幸、漕、波路、述べ、委任、選舉、

右讀方ヲ附セヨ

- (三)(イ)舟歌勇ましく船拍子そろへて引きて歸る
- (ロ)をりから夕日あかくと海に映じてその美しさ勇ましさはいはんかたなし
- (ハ)白扇さかさまにかゝる東海の天
- (ニ)破竹の勢

右意義解釋并ニ〇印ノ字ニ限リ讀方ヲ附セヨ

◎同書取 (四十分間)

- (一)女偏 木偏 言偏 草冠ノ漢字各五字書キ讀方ノ假名ヲツケヨ
- (二)くも、ゆき、しも、かすみ、きり、なごそのなこそ、たがへ、いづれもみづのかたちをかへたるものなり

右〇附シタル漢字ニ直セ

- (三)くもつ、せわ、きんけん、こさやう(ふるさと)しけん、するじ、さげい、さいさん、さそく

右漢字ニ直セ

(四)いかにせん、たのむかげとて、たちよれば

なほそでぬらすまつのしたつゆ

右出來ルダケ漢字ニ直セ

◎作文科

我人形 (記事文)

急用の爲め旅行中の父に歸宅を請ふ文 (日用文)

◎福岡縣立小倉高等女學校入學試驗問題

◎講讀科 (五十點)

- 一 家康の威勢にはさすがに五山の僧ども、大に恐れて「國家安康」の意を不吉なりと判じたりとぞ
- 二 東の空のぼくと白みゆく頃、船の音勇ましく沖へ向ふ小舟あり進むこと矢よりも速かなり
- 三 危き道をおかさずは勝利し功は立てられじ
- 四 左ノ語ニ各ヨミ方ノ假名ヲツケテ全文ノ意味ヲクハシク記セ

右漢字ニヨミ方ノ假名ヲツケテ全文ノ意味ヲクハシク記セ

- 四 左ノ語ニ各ヨミ方ノ假名ヲツケテ意味ヲ記スヘシ
創立、避難、警報、廢物利用、家畜

◎書取科 (五十點)

左ノ問題ノ片假名ニテ書ケルヲ漢字ニ直セ

- 一 正行は父のユイゴン母のキョクンヲ堅ク守リ君に忠義をツクしたり
- 二 暇の時にシンセキや友人をホーモンするのはユカイなものです
- 三 朝起きして海岸やタイエンをサンボするのはシンタイのホヨによるしい
- 四 コンナン リョコー キセン レンタイ キ オモカゲ ダイゲン スイヘイカ シヨ
コニム カンゴ アヒツ カクゴ ツミクサ サイホ サンケイ

◎作文科

記事文 米 (五十點)

日用文 手傳を頼む文 (五十點)

右文體は口語體にておもしろし

◎算術科 (計算) (百點)

(1) $2808 \div 5 \div 137 \times 0.24$ (2) $3 \div \frac{4}{5} - 2 \frac{9}{20} \times \frac{5}{7}$

(3) 十二貫三百七十匁ハ何斤何匁ナルカ

(4) 五十九里十四町八間ヲ三十二ニニテ除セヨ

(5) 五時間ニ三分七厘ヲ乘ズレバ何時何分何秒トナルカ

◎算術科 (應用) (百點)

(1) 通常端書十二枚往復端書五枚參錢切手十五枚ヲ買フニハ金何程ヲ要スルカ

(2) 金參拾六圓ヲ二人ニ分配スルニ五圓八拾錢ノ差ヲツケントス如何ニ分配スヘキカ

(3) 汽車アリ三十五哩ヲ二時間ニ行クト云フ此汽車五時二十分ニハ何程ノ距離ヲ行クベキカ

(4) 茶百三十八斤ヲ金貳拾四圓ニテ買ヒ之ヲ賣リテ一割五分ヲ利センニハ一斤何程ニ賣ル

ヘキカ

(5) 或人金參拾五錢ヲ持テ行キ其七分ノ一ニテ紙ヲ買ヒ十四分ノ五ニテ筆ヲ買ヒタリ殘金何程ナルカ

◎習字科 (五十點)

人倫五常 仁義禮智

◎圖書科 (五十點)



○大分縣立大分中學校入學試験問題

◎國語科 (讀み方)

- (一) 便船ニ乘リテ瀬戸内海ヲ過ぐ無盡の當を有せる海の面にはあまたの小鳥散在して波はなほだおだやかに漁家三四樹間に隱見して海水浴をなすに適當の所多く見ゆ
- (二) 東照宮は高山清流の間にありて彩色彫刻ことごとく名工の手に成り結構裝飾ともに精巧を極む

◎摘書

- (一) 遺 憾
- (二) 山 腹
- (三) 共有の寶藏
- (四) 行在所
- (五) 舊 蹟
- (六) 創 立
- (七) 保護鳥
- (八) 瘡 待
- (九) 一致共同
- (一〇) 人工の美

◎國語科 (書き取)

- (一) 一人の漁夫がハタ(旗)をあげてクヂラ(鯨)を追ふクヂラはイキホヒ(勢)がオトロ(衰へてオヨ(泳)ぐことが次第にオソ(遅)くなる
- (二) 蜜バチ(蜂)はムレ(群)をなして箱タル(樽)などの中にス(巢)を造りて少しも休まずハタラ(働)きて蜜をタクハ(貯)ふ

◎作文科

馬 (記事文)

中學校入學試験合格を遠方に知らする文 (日用文)

◎算術科 (第一日) (一時五十分)

1、6087×409

1、86÷2.35

小數第三位マデ求メテ以下切捨テヨ

$$\begin{array}{r} 11 \\ 4 \overline{) 44} \\ \underline{44} \\ 0 \\ 5 \overline{) 15} \\ \underline{15} \\ 0 \\ 9 \overline{) 9} \\ \underline{9} \\ 0 \end{array}$$

$$\text{四、 } \frac{2}{7} \times \frac{4}{7} \times \frac{1}{2} + \frac{13}{7}$$

- 五、鶏卵貳百個アリコレヲ壹籠ニ參拾七圓ヅ、八籠ニ入レントス、幾何不足ナルカ
- 六、讀本ヲ貳拾壹本讀ミタルニ殘リノ枚數ハ全体ノ枚數ノ五分ノ貳ダケアリト云フ全体ノ枚數如何
- 七、或品物ヲ定價ノ八割ニ賣リテ金貳圓八拾錢ヲ得タリ此品物ノ定價如何

◎同

(第二日) (二時間)

一、 $14736 \div 48$

二、 3.1416×0.384

三、15日3時17分0秒—9日3時29分37秒

四、 $178 \text{里} 14 \text{町} 4 \text{丁目} + 24$

- 五、甲乙兩人ノ所持金合セテ貳百圓ニシテ今若シ甲ガ乙ニ拾五圓ヲ與フトスレバ兩人ノ所得金相等シクナルベシト云フ各人ノ所持金幾何
- 六、或人財産ヲ三子ニ分ツテ長子ニハ其參分ノ貳次子ニハ其殘リノ參分ノ貳末子ニハ殘リ

金百五拾圓ヲ與ヘタリト云フ財産何程ナリシカ

- 七、或八金六圓ニア蜜柑五百五拾個ヲ仕入レコレヲ一個壹錢貳厘ヅ、ニ賣リタルドモ多ク腐リタルガ爲ニ貳歩ノ損ヲナセリト腐リタル箇數如何

○大分縣立中津中學校入學試驗問題

(明治四十一年三月二十八日)

◎國語科

(讀方) (一時間)

(一)東照宮は徳川家康をまつれる社にして三代將軍家光が天下の富をつくして造りたるものなり社殿樓門廻廊などいづれも善美をつくせりそのうちもつとも名高きは陽明門にして彩色彫刻ことごとく名工の手に成りて結構裝飾ともに精巧をきはめたり

- (二)甲、すはや援軍近つきぬ
- 乙、大義名分を明にす。

(三)1、土木。

2、京都五山。

3、東海道五十三次。

4、關所破。

5、玉のうてな。

6、殘忍。

- 7、義侠心。
- 8、公民。
- 9、紀元節。

右三問コーシヤク

四 左の地名及人名のよみかたをとふ

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1、遠賀川。(筑前) | 2、彼杵半島。(肥前) | 3、五十鈴川。(伊勢) |
| 4、三次町。(安藝) | 5、水戸市。(常陸) | |
| 1、幡梭姫。 | 2、最澄。 | 3、足利直義。 |
| 4、徳川家齊。 | | |

(五)左のカタチナにて記したる文字を漢字にてかけ

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1、ヤタノカハミ。 | 2、ベンカイ。 | 3、ジョーキョー。 |
| 4、シューカク。 | 5、フシン。 | 6、アミ。ツナ。 |
| 7、ギム。 | 8、キオク。 | 9、モハン。 |
| 10、ミヤゲ。 | | |

◎作文科 (一時間半)

(一)旅行ノ樂

(二)中學校ニ入學スル目的ヲ問ハレシニ答フル文

◎習字科 (半時間)

君子慎其獨

◎算術科 (二時間)

(一)から(四)までは第一の紙にかき運算と答とを要す餘は第二の紙にかき式(又は説明)と答とを要す

- (1) $(32 \times 108 - 2345) \div 11$
- (2) $(4\frac{5}{6} - \frac{1}{2}) \div 1\frac{1}{12}$
- (3) 一升拾六錢八厘ノ米ニ升五合ノ代金如何
- (4) 最上ト云フ軍艦ノ長サハ300呎ナリ1呎ヲ1.006尺トシテ之ヲ何間何尺何寸ト答ヘヨ
(これから別の紙)
- (5) 入學試験ヲ受クル人290名ノサテ87名ヲ採用ストセバ其割合何人ニツキ何人ト云フニナルカナルベクワカリヤヌク答ヘヨ
- (6) 小包郵便ヲ差出スニ田方ヲ六百匁以内トナサシニハ一個二十匁ノ品ヲ幾ツヤテ送リ得

キカ包ニノ重サダケ十五匁トシテ計算セヨ

(7) 果物アリ兄ハ五分ノ三ヲ取リ弟ハ其殘ヲ取リタルニ弟ノ分ハ兄ノ分ヨリモ三ツ少ナシト云フ果物ノ總數ヲ問フ

(8) 年五分ニテ毎年二回ニテ利子ヲ取ルベキ公債證書ヲモラル人一回ニ五圓五拾錢ノ利子ヲ取取ラタラト云フ此人何圓ノ公債證書ヲ持タルカ

注意一枚毎に自分の番號をかき折らす綴らすして差出すべし

○大分縣立杵築中學校入學試験問題

(明治四十一年三月廿八九日施行)

◎國語科

- 一 梅檀は二葉よりかうばし、といふ諺がある。
- 二 父の遺言、母の教訓。
- 三 航海してゐる舟は、警報を見て避難す。
- 四 雞を飼つたり、薪を採つたり。

五 尻馬に乗る。

以上はみとわけ

ムシル、イノナカニハ、ネ、クキ、ハ、クワヅツナドヲクヒ、アルヒハ、ソノヨーブンヲスイトツテ、サクモツラガイスルモノガアル、コレヲガイチュートイフ。
コイミンハ、シ、チヨ、ソノ、メイヨシヨクニ、センキヨ、セラルル、ケンリ、ヲユース。

右漢字交リニ改メヨ

◎作文科

中學入學試験ニ合格セシコトヲ舊師ニ報スル文

◎算術科

- (1) 或年ノ十月一日ガ日曜日ニ當レル時其年ノ天長節ハ何曜日ニ當ルカ
- (2) 鎖附ノ時計アリ其價百貳拾五圓ニシテ時計ノ價ハ鎖ノ價ノ四倍ニ當レリトイフ時計ノ價ヲ求ム

- (3) 酒若干石ヲ九千七百五拾圓ニテ買ヒ之レヲ一石ニ付キ四圓高ク賣リテ六百圓ノ利益ヲ得タリトイフ一石ノ買價幾何ナルヤ
- (4) 甲一人ニテナスキハ十日カ、ル仕事アリ之ヲ甲乙二人共ニナシタルニ六日カ、リテナシ終ヘタリトイフ乙一人ニテ此仕事ヲナサバ何日カ、ルカ
- (5) 甲ハ一時間ニ一里半ヲ歩ミ乙ハ自轉車ニテ一時間ニ三里ヲ走ル甲乙同時ニ同所ヲ發シテ同シ向キニ進ム片ハ七時間ノ後甲乙ノ隔リ何里ナルカ
但シ甲ハ一時間毎ニ十分休ミ乙ハ休マズ

◎算術科

- (1) $6\frac{1}{13} + 11\frac{8}{65} - 15\frac{17}{39}$ ヲ計算セヨ。
- (2) $(2\frac{1}{3} \times 5\frac{2}{7} - \frac{3}{37}) \div (12\frac{1}{4} \times \frac{4}{7})$ ヲ計算シ。
- (3) 一哩ヲ〇、四〇九八里トスレバ新橋神戸間ノ三七五、二哩ハ幾里ニ當ルカ
- (4) 三十六尺ノ棒ヨリ二、〇三尺ノ棒ヲ幾本切り取ルコトヲ得ルカ

(5) 我國明治卅三年ヨリ明治卅六年ニ至ル四年間毎年ノ出生并ニ死亡ノ人數ハ次ノ通りナリトイフ此四年間ニ於ケル人口増加ノ總數如何

明治三十三年	明治三十四年	明治三十五年	明治三十六年
全 一四二〇五三四	全 一五〇一五九一	全 一五一〇八三五	全 一四八九八二六
出生 一〇四八七六一	出生 一〇八一二九九	出生 一一一六八三四	出生 一〇八四九二八
死亡 一〇四八七六一	死亡 一〇八一二九九	死亡 一一一六八三四	死亡 一〇八四九二八

◎大分縣立白杵中學校入學試驗問題

◎國語科 (讀書) (一時間)

(一) 左ノ文ニ「ヨミ」ヲ付ケ「ワケ」ヲ書ケ

東照宮は家光が天下の富をつくして造りたるものなり彩色彫刻ことごとく名工の手

に成り結構裝飾ともに精巧をきはめたり

(二)左ノ片假名ヲ漢字ニナホセ

イ、船はミナトへはいつて難をサけるノ

ロ、地殻がサけて鎔岩などがブンシユツする

ハ、キゲンをノバすことはならぬ

ニ、以上ノべたとほり雨、雪などは水の形をかへたものである

ホ、我が皇祖皇宗のチクンにして子孫臣民のトモにジンシすべき所

(三)左ノ「ワケ」ヲ書ケ

梅檀は二葉よりかうばし

◎作文科 (一時間)

吾等の學校の記

◎習字 (一時間)

(用紙ハ小判紙、漢字ハ楷書)

博く學び審に問ひ慎で思ひ明に辨じ篤く行ふ

◎算術科 (一時間半)

(1) 次式ヲ計算セヨ

(ア) 46.32×6207

(イ) $24.9828 \div 4.36$

(ロ)
$$\begin{array}{r} 3 \\ 4 \end{array} + \frac{2}{6} - \frac{5}{8} - \frac{7}{8}$$

(ハ)
$$\frac{2}{5} \times \frac{5}{6} + \frac{17}{18}$$

(2) 富士山ノ高サハ一万二千三百八十七尺ナリ此高サヲ町間尺ニテ表ハセ

(3) 縦十三間横八間ノ地面ノ周圍ニ垣ヲ造リタルニ費用一間ニ付キ八拾九錢ツ、カ、リシト云フ總体ニラ何程カ、リシカ

(4) 夜ノ長サガ晝ノ長サノ七分ノ五ナルトキハ晝夜ノ長サ各何時間宛ナルカ

○大分縣立竹田中學校入學試驗問題

◎算術科 (第一回)

- (1) $(7\frac{1}{2} - 2\frac{3}{4}) \times (3\frac{1}{2} - 1\frac{1}{3})$
- (2) $547.77 + 9.3 - (26 + 3.45) \times 2$
- (3) 一日十三時四十分五十分秒ヲ秒數ニ改メヨ
- (4) 田地アリ二町三段一畝十九歩バ父ノ所有ニシテ其七倍ヨリ五段二畝二十二歩少ナキモ
ノハ子ノ所有ナリ今壹段歩ノ平均ニ石四斗宛收穫アルキハ總收穫何程

◎国語科 (第二回)

- (1) $7536 \times 328 + 125$
- (2) 平年ニ於テ二月四日ヨリ八十八日及二百十日ハ何月何日ナルカ
- (3) 成工事ヲ甲乙丙三人ニテ請負ヒ甲ハ二十五人ヲ三十五日間乙ハ三十人ヲ二十日丙ハ三
十六人ヲ十五日間出シ賃錢總計七百五拾六圓ヲ得タリ甲乙丙ノ賃錢分前如何
- (4) 茶百三十八斤ヲ金貳拾四圓ニテ買ヒ之ヲ賣リテ一割五分ノ利ヲ得ソニハ一斤何程ノ買
價ベキカ

注意 式題ハ運算ヲ明記セヨ

◎國語科

(一)讀方及意義

- イ、人となり正直にして外見を飾らず氣力盛にしてかつて困難に屈せしことなし
- ロ、湖面あたかも鏡の如く周圍の山々影をさかさまにうつせり
- ハ、わが國の驛路海岸を測量して精密なる地圖を製し時の人後の學者に利便を興へたり
- ニ、落ち來る瀧の水は白布を空にかけたることちして雷ひゞき雪くたく

(二)讀方及意義

- 連絡 組織 循環 膨脹 訪問
- 醸造 ただよふ 收穫 參詣 廢物利用

(三)書取

イ、ぎよ けい すいらい
 ロ、なは しろの いね
 ハ、ごう ぶつ の ほごしやく
 ニ、しよ ちゆう きうか
 ホ、だい こん やさい

○佐賀縣師範學校入學試驗問題

◎修身科 (二時間)

- (1) 孝行の仕様は人によりてかはりあるべきなり君が孝行の仕様如何(汝)
- (2) 教育者になりて忠君愛國の行をなさんには如何なる事をなすべきか

◎地理、歴史科 (二時間)

- (一)徳川時代に於ける基督教の盛衰。
- (二)山陰道山陽道兩地方の異なる點をあげ之を比較せよ。
- (三)左の諸項につき知れる所を記せ。

五稜廓	大伴金村	比叡山	竹内式部
大稻埕	枝幸	熱田	桐生

◎算術科 (珠算) (一時間)

- (1) 五百九十六圓四十八錢九厘ヲ八百二十六ニテ除セヨ。
- (2) 五圓七十八錢四厘ヲ二百四十六倍スレバ如何。
- (3) $[77347 + 91303 - (45678 + 7210) - 9983] \div 125$

注意 各問トモニ答ノミヲ明記スベシ

◎算術科 (筆算) (二時間)

- (1) 三十日間ニ成就セシメザル可ラザル仕事アリ最初ハ十八人ノ工夫ヲ使役セシニ十二日

間ヲ經テ漸ク全工事ノ三分ノ一丈落成セリト云フ豫定ノ日限マデニ成就セシムルニハ此
時工夫幾人ヲ増サザル可ラザルカ

(2) 頭數龜ハ鶴ノ三分ノ二ダケアリ足ノ數ハ合セテ百六十八足アリトイフ鶴龜各々ノ頭數
如何

(3) 或ル學校ノ生徒ト卒業生トガ遠足會ヲ催セリ卒業生ノ數ハ生徒ノ數ノ三分ノ一ニ當リ
若シ生徒ヨリハ會費ヲ徴セズ卒業生ノミニテ費用ヲ負擔シ一人前五圓宛出金スレバ丁度
過不足ナク若シ又卒業生ト生徒トノ別ナク一人前一圓五十錢ヅ、ヲ出セバ七圓餘ルトイ
フ生徒ノ人數如何

$$(4) \frac{\frac{3}{4} + \left(\frac{2}{35} + 1 \frac{11}{25} \right) - \left(\frac{3}{7} \times 15 \frac{3}{4} \right)}{\left(\frac{3}{4} \times 7 \frac{3}{7} \right) - \left(5 \frac{3}{5} + 3 \frac{4}{15} \right)} \quad \text{ヲ簡單ニセヨ}$$

注意 (1)、(2)、(3)ハ算式、運算ノ大要、及ビ答ヲ明記シ、(4)ハ運算ノ大要及ビ答ヲ
明記スベシ

◎國語科 (貳時間)

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ

若き學生など、おのが師に由なき渾名おはせて、侮り輕しむるものあり。痴たるふ
るまひなること云ふまでも無けれど。さりとはまた惡むべきことの至にこそ。ま
たおのれが父兄などを、おのれが友等と物がたりなんどするついでに、いたく罵り
誹りて、世にも頼なきかたくなものやうに云ひ做すものあり。これらの輩は、お
のれが心ある人の爪はぢきを受け居るをも心づかすして、おのれを如何ばかり賢き
ものと思ひあがれるならん。いとをこなることかな。

(二)左ノ語ノ意義ヲ問フ

端緒 進化 酋長 脚本

(三)左ノ文中ノ片假名ニテ記セル語ヲ漢字ニ改メヨ

文字は思想のフチョーなり
チョーコクも一種の美術なり
コクモツのシューカク多し

蜘蛛はアミを張り鳥は巢をイトナム

(四)五十音圖中ニ於ケルア行、ヤ行、ワ行ノ假名ヲ片假名平假名兩體ニテ記セ

◎習字科

春花秋月村情山趣

(右楷行草三体)

○佐賀縣立鹿島中學校入學試驗問題

◎讀書科

(1) 左ノ文中線ヲ引ケル所ヲ漢字ニ改メ線ナキ片假名ハ平假名ニ改メヨ

吾ガ鹿島ノ地タルマヘハナミヂヒロキツクシガタニソヒロノオトタエズムジンノ
タカラヲ出シ四時ノフリーケイニ富メリ。

(2) 左ノ語ノヨミ方ト解トヲ記セ

(1) 警 戒 (2) 循 環 (3) 蕃 殖

(4) 牽 先 (5) 絕 壁

(3) 左ノ三問ノワケヲ記セ

(1) 甲乙互に連絡を通す

(2) 身体の構造さほめて生活に適せり

(3) いづくに行くにも棹楫を借らで進まん道あらず

◎作文科

左ノ題ニ付キテ口語体ノ文ヲ作レ

吾ガ家

◎習字科

先生教を施し弟子是れ則る

注意 楷書ニシテ半紙縦二行ニ書スベシ

◎算術科

- (1) $328 \times 485 \div 97$ (運算ト答)
- (2) $(5\frac{3}{4} - 2\frac{1}{3}) \div 5\frac{6}{7}$ (同上)
- (3) 1里2町50間ヲ間敷ニ直セ (同上)
- (4) 金59錢5厘ニテ1本3錢5厘ノ鉛筆ヲ買ハ、何本買ヘルカ (式ト答)
- (5) 或人所有金ノ $\frac{2}{3}$ ニテ帽子ヲ買ヒシニ50錢殘レリ所有金幾何 (式ト答)

○佐賀縣立唐津中學校入學試験問題

◎算術科 (二時間)

第一問

- (1) 次ノ名數ヲ通常ノ語ニテ書ケ
 ア 10203004人 ロ 6.35實 ハ 0.5里

- (2) 250.25×4.08 ヲ算セヨ
- (3) $2380680 \div 34$ ヲ算セヨ

第二問

- (1) 値ヲ變セズシテ $\frac{3}{8}$ ヲ $\frac{64}{}$ ヲ分母トスル分數ニ
 又 $\frac{18}{49}$ ヲ $\frac{54}{}$ ヲ分子トスル分數ニ直セ
- (2) $(\frac{3}{4} - \frac{7}{8}) \times \frac{3}{14} \div (2\frac{3}{5} - \frac{11}{16})$ ヲ算セヨ
- (3) 10間平方ハ10平方間ノ幾倍ナルカ

第三問

- (1) 1冊ノ書物ヲ讀ミ始メタルニ1.5時間ニテ $\frac{1}{3}$ 讀ミタリト尙何時間ニテ讀ミ終ルカ
- (2) 1里ノ道ヲ行クニ48分ヲ要スル人午前七時ヨリ午後五時マデニ何里ヲ行クカ
 但シ途中ニテ1時36分間休息スルモノトス

◎國語科 (書取) (一時間)

左の片假名を漢字にせよ

イセジシグーはいせのクニワタラヒゴホリイヌズ川のほとりにあり三シユのジシグーの
 なるヤタのミカガミをゴシシグーとしてわがくにのコーソアマテラスオホミカミをまつ
 りたてまつれるオンヤシロなり
 ミツバチのスは六角形の小屋のカズカギリなくミツセツせるものなりこれはハタラキば
 ちがハラフシよりローのウスイタをブンビしつばにませて造れるものなりそのコーソ
 ーのコーミコーなることかゝる小虫のわざとは思はれぬほどなり
 シチコーソシグーのセイドは其チホーにおけるキョードーのリエキをゾーシンしさらに其
 ダンタイのケンリギムをホゴせむがためなり
 キンギンドーテツナマリズ
 トクガハイヘヤス

◎國語科 (一時間)

讀方

比較

筋肉

蕃殖

膨脹

循環

恢復

激變

脆き岩

鵬越は名高き難所なり

解釋

紀律

移住

崇敬

媾和

歳入歳出の豫算

率先して勤儉を行ふ

のろふ

うなだる

いらか雲井にそびえたり

東照宮の陽明門は彩色彫刻ことごとく名工の手に成り結構裝飾ともに精巧を極めたり

◎作文科 (一時間)

春

◎習字科 (一時間)

勇武は必忠愛の誠に發す

○佐賀縣小城中學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀) (二時間)

(1) 左ノ文ニ讀ミ方ヲツケ棒ヲ引ケル所ヲ解釋セヨ

草頭の冷露地上の白霜共に水蒸氣の變形にして水は溫度が氷點以下に下るに逢へば忽にして透明鏡の如き固體を形成す雲霧雪霰雨及び河海湖沼等皆これ悉く水の循環運動に因つて起るものたるに過ぎず。

(2) 左ノ短句中ニ誤字アラバ直セ

(甲)よく辨解したり

(乙)暴風驚報

(丙)精蜜なる地圖

(丁)博織多才の人

(戊)器械な構造

(3) 左ノ漢字ノ讀ミ方ヲ問フ

五十鈴川	鯉	母衣	挨拶	版圖
停車場	爲替	選舉	戸籍	野紙

(4) 左ノ漢字ニテ書ケ

ソラマメ	マユ	ローンク	ダンス	テキト
シヤシン	ミカン	カラフト	コーモリガサ	
ムギワラホーシ				

◎作文科 (二時間)

恩師の許に送る文 (日用文)

鐵 (普通文)

◎習字科 (一時間)

博學而篤志切問而近思

右十字ヲ場形半紙縦二行ニ認メヨ

◎算術科 (二時間)

(1) $1、\frac{2}{3}$ 、 $\frac{3}{5}$ 、 $\frac{1}{3}$ ニナルカ (式及答)

12. 8ヲ割ツテ $1\frac{3}{7}$ ニナル數ハ何カ (式及答)

(2) $\frac{14}{16} - \frac{1}{6} + (\frac{5}{4} + \frac{6}{9})$ ヲ計算セヨ (運算及答)

= $1.2754 + 13.062$ ヲ小數第四位ヲ算出セヨ (運算及答)

(3) 成人毎月月給ノ三割ヅ、貯蓄シテケ年ニ 324圓トナルリ月給如何 (式及答)

(4) 甲ガ乙ヨリモ 125圓多クナルヨリニ 1875圓ヲ配分スルキハ各々ノ所得何程カ

(5) 長さ 150メートルノ列車ガ一時間 20哩ノ速ニテ長さ 13町22間3尺ノトンネルヲ何分

間ニ通過スルカ

但シ、1哩ハ 5310尺トス (式運算及答)



○佐賀縣立佐賀農學校入學試驗問題

◎國語科

(一) 農作物ハ概ネ其特徴ヲ遺傳スルモノナレドモ培養法不完全ナルトキハ如何ニ善良ナル種類モ遂ニ劣變スルニ至ルベシ

右意解

(二) 霜柱ハ嚴寒ノ際濕氣多クシテ且ツ輕鬆ナル土壤ニ生スルモノニシテ土壤ヲ蓬ゲ作物ノ根ヲ浮カシム通常踏壓ヲ行ヒテコノ害ヲ防グ

右——ノ文字ノ讀方

(三) 農用器具トハ耕耘、收穫、調製及ビ飼育等ニ使用セラル、器具器械ヲ總稱ス其目的ハ勞力ヲ節減スルニアリ

右讀方意解

(四) 左ノ讀方意解

生存競争 排水 淘汰 摘除 腐敗

資 本 投 機 蕃 殖

◎外國地理科

- (一) 亞細亞州ノ氣候ヲ略記セヨ
- (二) 韓國ノ重ナル產物ヲ舉ゲヨ
- (三) 溫帶、熱帶、寒帶ヲ説明セヨ
- (四) 左記都會ノ所在地ヲ示セ

釜山浦	セントルイス	バンクーバー	ボンベ
シドニー	ダウンスピル	ポルドー	マンチエスター

◎日本歴史科

- (一) 支那文化傳來ノ時代ヲ記セ
- (二) 武士道ノ盛ナリシ時代及其有様ヲ述ベヨ
- (三) 井伊直弼ノ事蹟ヲ舉ゲヨ
- (四) 明治ノ外交ヲ概述セヨ

◎日本地理科

- (一) 日本ノ重ナル米麥產地ヲ舉ゲヨ
- (二) 我國ノ貿易港ヲ示セ
- (三) 臺灣ノ氣候及產物ヲ舉ゲヨ
- (四) 九州ニ於ケル各縣廳所在地及其管轄區域ヲ記セ

◎理科

- (一) 消毒劑ノ重ナルモノヲ舉ゲヨ
- (二) 空氣ノ壓力ヲ説明セヨ
- (三) 毛細管引力ノ現象ヲ說ケ
- (四) 漂白粉ノ製法ヲ述ベヨ

◎算術科

- (一) $(\frac{1}{4} + 3\frac{1}{7}) \times 2\frac{1}{5} - (2\frac{2}{5} - \frac{3}{8}) + \frac{9}{20}$ ヲ最簡ニセヨ
- (二) 縱三十九間横二十六間ノ畑地ニ株間一間八分ノ五ノ距離ヲ以テ梨ヲ植エントス何本ヲ

要スルカ

- (三) 梨、苹果、葡萄ヲ賣リテ四千二百圓ヲ得タリ然ルニ苹果ノ收入ハ梨ノ收入ノ十六分ノ三葡萄收入ハ苹果收入ノ三分ノ二ナリシト云フ各種ノ收入如何
- (四) 畑一反三畝十二歩ヨリ山東菜千五百四十三斤ヲ得タリ一反六畝ヨリ何斤ヲ得ベキカ
- (五) 内法縦四尺四寸一分横二尺九寸四分深サ一尺八寸九分七厘ノ箱ニ米ヲ滿サンニハ何程ヲ要スルカ

穀斛一升ノ内法ハ縦横四寸九分深サ二寸七分一厘ナリ

◎作文科

(一) 國家ト農業

右 文語体

(二) 入學後ノ決心ヲ文ニ知ラスル文

右 書簡文体

◎佐賀縣立佐賀高等女學校入學試驗問題

◎國語科

(講讀) (百點) (一時間半)

解釋

(一) 左ノ文章ノ意味を別の紙に書け

日光はその山の姿尋常ならざるに朱殿玉樓老樹の間に隠見し勝景比ぶべきなし中にも東照宮の陽明門は彩色彫刻悉く名工の手に成り結構裝飾ともに精巧を極めたり

填字

(二) 左の意味にあたる漢字を別の紙に書け

- けんちく (イヘナドヲタテルコト)
- しよくぎょ (ヒトトノシゴトノコト)
- せんたく (モノヲアラウコト)
- はんしよく (モノ、フェルコト)
- しゆいかく (コナムギナドヲトリイレルコト)

ゆーかん (イサマシク、オモイキテスルコト)

(三)左の文字の意味を別の紙に書け

勤 儉 織 維 無盡富 博學多才
事態容易ならず せんだんは二葉よりかうばし

◎作文 (百點)

記事文 公益 (文章語ニテツクレ)
書翰文 書物を贈られしを謝する文 (候文ニテツクレ)

◎習字科

貞順は女子の美德なり
右 楷行二體

(注意)二體共各半紙縦一枚ニ二行に書かす事

◎算術科 (二時間)

(1) 甲は一時間に一里半を歩み乙は自轉車に乗りて一時間に四里を走る甲乙同時に同方向

へ向ひて同所を出發してより幾時間の後其の距離三十里となるか

(2) 本日の午前八時十五分より明日の午後四時五十分までの時間は何時何分なるか

(3) 内法縦二十五センチメートル横五センチメートルにて丁度一リトルを容るゝ器を造らんとす深は何程とすべきか

但一リトルは十センチメートル立方とす

(4) 十町二段五畝の矩形の地面あり其の長さ八百四十米なり幅は何程なるか

(5) 甲は六升五合乙は五升六合の米を所有せり今甲は乙に乙は甲に各其の所有の八分の三を與ふれば甲は乙より幾ら多く所有することとなるか

(6) 商人あり若干圓にて買入れたる品物を二百十六圓に賣りて原價の五分の一を利せりと
いふ原價幾何なるか

以上六題共解式運算答を明記すべし

答案は一問題ごとに別の紙にかくべし



○佐賀私立成美女學校入學試験問題

◎國語科

(讀方) (三十點)

(讀方、講義、摘字、書取)
(ヲ通ジテ一時間半)

(一)上野は櫻の名所にして朱殿玉樓老樹の間に隠見す

(二)炊事用具裝飾用品のうちには鑄型に入れてつくりしものあり

講義 (三十點)

(一)楠正行は父の遺言母の教訓をまもりてゆめにもその事をわすれざりき(コノ文ノツケヲカケヨ、ヨミ方イラヌ)

(二)見渡すかぎり菜の花の見ごろなり(コレモツケバカリ)

摘書 (二十點)

左ノ漢字ニヨミ方トワケトラツケヨ(ヨミ方ハ右ヲキニツケハ下ニ)

辨解

恰悌

收穫

鮮明

書取 (二十點)

左ノカタカナヲ漢字ニアラタメヨ(カタヲキニカクベシ)

チヨチク(ためること)、キヲキン(學校ナドニヤルカネ)。ハカマのコシ。
ラウドウを厭はずキンケンを旨とすべし。

◎作文科

(五十點) (一時間)

入學ヲ知ラスル文

◎習字科

(五十點) (一時間)

甲斐絹木綿

としつきひ

◎數學科

(二時間) (本科技藝科共通)

(一) $(9.45 + 3.4 + 1.07) \times (11.46 - 3.46) + (53.72 \times 0.32)$

(二) $21.356 + 526$ 小數四位マデ出シアトハ切リステヨ

(三) $(\frac{5}{8} - \frac{2}{6}) + (\frac{7}{3} \times \frac{1}{3} + \frac{2}{5})$

(四)大工アリ毎日父ハ七拾五錢子ハ拾六錢ノ賃錢ヲ得居レリ而シテ其家ニテハ毎日食費ニ六拾六錢五厘ツ、ヲ使ヒ子供ノ學資ニ月ニ壹圓九拾五錢ヲ與エ税金トシテ月ニ八拾七錢

ヲ出セバ一月間ニ幾何ノ殘金アルヤ(一ヶ月ハ三十日トス)

(五)或新聞紙ノ廣告料ハ十九字詰一行ニツキ一日ニ拾錢ナリ總字數二百二十八字ト別ニ見出シ及ビ姓名ノ分トシテ四行ヲ増シ置ケバ三日間ノ廣告料ハ幾何トナルカ

(六)日給貳拾八錢ニテ一ヶ月ニ二十五日間働キ居タル職工其職ヲヤメテ鶏卵買ヒ入レヲ思ヒ立チ日ニ三百二十個ツ、ノ卵ヲ買ヒ集メ内二十個ヲ運搬ノ際ノ破損ト見テ其ノアマリノ總テヲ一個ニツキ壹錢四厘ツ、ニテ賣込ミ一ヶ月ニ二十三日間買ヒ入レニ行クコトニ定メテ働キ前ノ職工ノ賃錢ヨリ月ニ壹圓貳拾八錢多ク得ンニハ卵一個ヲ幾何ニ買入レテ

ヲ出セシカ
(七)月初メニ賄費ヲ受取リタル婦人アリ其ノ五分ニヲ費シテ小兒ノ衣服ヲ買ヒシ後銀行預金ノ利子七圓四拾錢ヲ受取リタルタメ參拾五圓ノ現金ヲ有スト云フ小兒ノ被服ニ幾何

注意(一、二、三、ハ運算ト答) トヲ記スベシ
(四、五、六、七ハ式ト答)

○佐賀縣立商船工業學校分校入學試驗問題

(四十一年四月十三日施行)

◎國語科

(講讀作文ヲ合セテ二時間)

講讀

(一)身體強くて、 わづらひを知らず、

意志また強くて、 目的しおほす、

これを強者ぞ、 強者ははだの、

白さと黄なるに、 かゝはるものかは、

(二)後日陣頭に、 出合ひ候はば、 互に人手には、 かゝり申すまじく候。もし、 また、 味方にて候はゞ、 わりなき交いたすべし。さらば、 といひて、 立ち別れぬ。

以上、二問題トモ、文ノ意義ヲ書クベシ

(三)左ノ字句ニ假名ヲ付ケ白(意義ヲ書クニ及バズ)

イ、還

俗

ロ、律

令

ハ、脇

差

ニ、孔

雀

ホ、國性爺、(、雜兵、ト、素焼、チ、冶、金、リ、遵奉、ス、不束

◎作文科

(一)我が郷里

注意 作文ハ別ノ紙ニ書スベシ (作文ニテ書方ノ成績ヲモ見ルモノトス)

◎算術科 (二時間)

(1) $(3 - 1\frac{1}{2}) \times 0.25$ ヲ計算セヨ

(二)或ル仕事ヲナスニ甲一人テラバ六日ニ乙一人ナラバ八日ニ成就ストイフ此二人共ニ働カバ何日ニシテ此ノ仕事ヲ仕上ゲルカ

(三)次ノ複比例式ヲ解ケ

$$\begin{matrix} 5:8 \\ 4:7 \end{matrix} \equiv 10: x$$

(四)甲ハ五百圓乙ハ六百圓丙ハ三百圓ヲ出シテ或ル商業ヲ營ミ利益金四百貳拾圓ヲ得タリ

是ヲ分配セバ各人ノ所得何ホドツ、ナルカ

(五) $\frac{5}{6} + \frac{7}{12} + \frac{4}{9} + 7$ ヲ計算セヨ

◎地理科 (一時間)

(一)本州ニ於テ日本海ニ注入スル大河ヲ舉ゲヨ

(二)左ノ地名ニ付キテ記セ

- (1) 結城
- (2) 釜石
- (3) 善通寺
- (4) クロスタット
- (5) 木曜島

(三)歐洲中地中海ニ突出スル半島名及ビ其半島ニアル國名ヲ記セ

◎歴史科 (二時間)

(一)建武中興ニ大功アリシ人々五人ヲ撰ビテ順次ニ列記セヨ

(二)左ノ事項ニ就ギ知ル所ヲ記セ

- (イ) 埴輪
- (ロ) 院政
- (ハ) 參勤交代
- (ニ) 御朱印船

(三)山田長政ノ事蹟ヲ述ベヨ

◎理科

(一)昆虫ノ變態ニ付キテ記シ且下問ニ答ヘヨ

(1)ばーふり虫け虫まつ虫

ハ變態シテ何ニナルカ

(2)蝶ハ何ノ成虫ナルカ

(二)植物ノ葉ハ如何ナル作用ヲ

ナスカ

(三)石油ハ如何ニシテ生成セシ

モノナルカ且其ノ効用ヲ述ベ

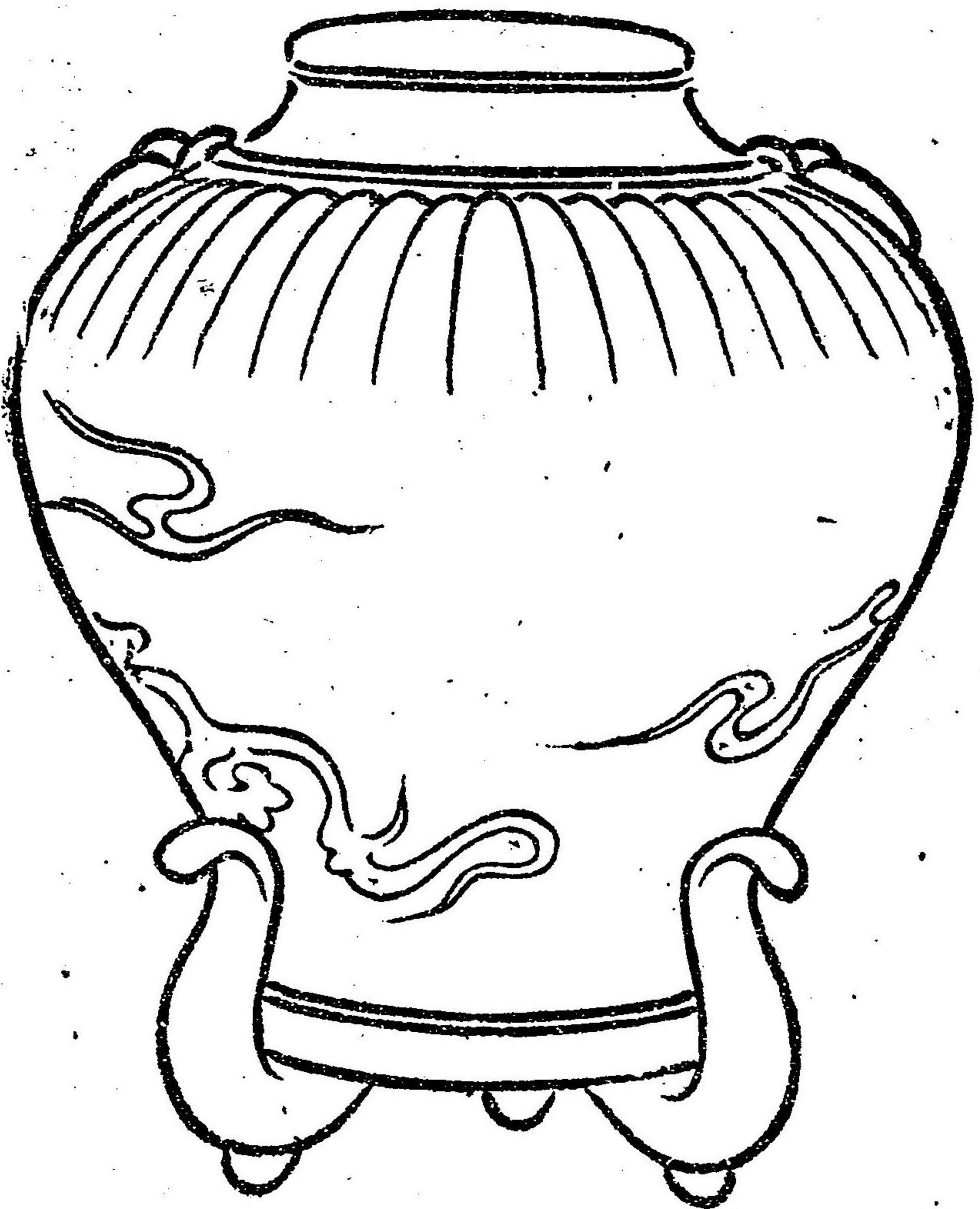
ヨ

(四)雨ノ降ル前ハ暖ニ雨ノ降リ

シ後ハ冷ナル理由ヲ問フ

◎圖畫

つば



◎佐賀市立商業學校豫科入學試驗問題

◎國語科

(讀解)

(一)左の文章を解釋せよ

昔より、すぐれたる人は皆、自修の人なり。自修とは、父母、教師の勧め促すを待

たずして、自ら進み、自ら勵み、自ら努めて、わが志すことを練習するをいふ。

注ぎ込まるとを待たずして、われに觸るゝものを吸ひ取るなり。

漏斗に似ずして、海綿に似たるが、すなはち自修なり。

(二)左の單語どもの讀方、意義を問ふ

い、商人訓

ろ、顧客

は、愛敬

に、得意

ほ、取引

へ、金額

と、支拂

ち、割引

り、店頭

ぬ、服装

◎作文

(一)時候見舞ノ文 (書翰体)

佐賀市立商業學校豫科入學試験問題

(二) これまで學校生活につきて語れ (普通文体)

◎地理科

- (一) 臺灣ノ地勢産物並ニ重ナル開港場ヲ問フ
- (二) 南北亞米利加ニ於ケル我條約國ヲ上ケ各々其首府ヲ附記セヨ
- (三) キンバリー、マニラ、ホノル、漢口、コロンボニ付知ル所ヲ記セ

◎歴史科

- (一) 斑田收授租庸調トハ如何
- (二) 鎌倉時代ノ宗教ヲ問フ
- (三) 明治元年ニ於ケル鳥羽伏見ノ戰ノ原因並ニ結果ヲ問フ

◎習字科

一金布天竺雙子小倉雲齋眞岡

◎算術科 (二時間)

次ノ各式ヲ暗算ニテ相等號ノ右ニ其結果ヲ記セ

(1) $77 \times 4 =$ (2) $12.5 \times 5 =$ (3) $1638 \div 7 =$ (4) $1 \div 8 =$

(5) $\frac{1}{12} + \frac{5}{12} + \frac{7}{12} =$

次ノ式ヲ計算セヨ (注意) 運算ト答

(1) 724.37×798 (2) $3712.5 \div 0125$ (3) $7\frac{1}{2} - 3.6 \times \frac{2}{7} \div \frac{3}{14}$

(4) 人アリ商業ヲ營ミ一年間ニ元金ノ七分ノニタケ利シテ元利合計2160圓ニナルト云
 フ元金ハ幾ラナリシカ

(5) 元金150圓ヲ年利六分ニテ1年6ヶ月間預置クキハ利息幾何ナリヤ

(6) 織女5人ニテ六日間ニ45反ヲ織ルト云フ此割合ニテ織女8人ニテ120反ヲ織ルニハ幾
 日カナルカ

(7) 2人ノ脚夫アリ一時間ノ速サ甲ハ $\frac{1}{2}$ 里乙ハ $\frac{2}{5}$ 里云クト云フ 甲ガ出發後一時間
 二十分ニシテ乙甲ヲ追フキハ幾時何分何秒ニシテ追付ベシキカ

(8) $\frac{1}{2}$ 里 - $\frac{1}{2}$ 里 = $\frac{7}{10}$ 里

$\frac{1}{2}$ 里 $\times \frac{1}{3}$ = $\frac{1}{6}$ 里 $\times \frac{4}{3}$ = $\frac{2}{9}$ 里

$\frac{2}{10}$ 里 + $\frac{7}{10}$ 里 = $\frac{9}{10}$ 里 = $2 \times \frac{10}{7}$ = $2\frac{6}{7}$ 時 = 2時51分25 $\frac{5}{7}$ 秒

注意 3.4.5.6.7ハ式運算答

○全本科編入試験

◎修身科

- (1) 學生ノ本分トハ如何
- (2) 自修ノ必要ナル所以ヲ述ベ

◎國語科 (讀解)

(一)左の文章を解釋せよ

(1) 明治維新と共に封建の社會は破壊せられ階級の制度は打破せられたり。こゝにおいて野に遺賢なく材能各その處を得て農民參政の權はたしかめられ財産の私有の利は許容せられて世は自由競争の時代に移れり

(2) 鞭^チ之^ヲ鞭^チ之^ヲ鞭^キ之^ヲ而^{シテ}又^テ鞭^キ今日行^キ十里^ヲ明日行^キ十里^ヲ行^キ不^レ息^マ百年如^クニ^シ一^ニ日^ノ必^ズ至^ル所^ニ志^ス斃^シテ^シ而^{シテ}後^ニ已^ム其^レ是^レ庶^ニ幾^{ラン}及^ブ之^ニ與^ス

(二)左ノ單語及び句ともの讀方、意義を問ふ

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1、油斷大敵 | 2、嚆 矢 | 3、探檢思想 | 4、遠 慮 |
| 5、奇 智 | 6、感 化 | 7、廉 潔 | 8、雅致可掬 |
| 9、文明進歩 | 10、協同一致 | | |

◎算術科 (二時間)

(一)209.323.221ノ數ハ公約數ヲ求メヨ

(二)或人汽車ニ乘リテ五十一哩行キ尙ホ三里二十八町三十四間ヲ歩ミタリト云フ此總里程ハ我國ノ幾里幾町幾間ナルカ
但シ一哩ハ〇、四〇九八里トス

(三) 九百四拾圓ニテ羊若干頭ヲ買ヒ其内七頭ヲ失ヘリ今残りノ四分ノ一ヲ原價ニテ賣リテ
貳百圓ヲ得タリ最初幾頭ヲ買入レシカ

(四) 五人ニテ三日間ニ一町五反歩ノ畑地ヲ耕ストスレバ三十人ニテ十二町歩ノ畑地ヲ耕ス
ニハ幾日カ、ルカ

(五) 甲乙丙丁ノ四人アリ其所持合ノ比甲ト乙トハ六ト五トノ比ニ等シク乙ノ三倍ハ丙ノ五
倍ニ等シク丙ノ二倍ハ丁ノ三倍ニ等シ今甲ハ貳拾四圓ヲ所持セリ然ルキハ丁ハ幾何ヲ所
持スルカ

(六) 甲乙丙三種ノ酒アリ一升ノ價甲ハ六拾錢乙ハ五拾五錢丙ハ四拾錢ナリ今乙酒ハ丙酒ヲ
100ナル割合ニ取り三種ノ酒ヲ混合シテ一升四拾五錢ノモノ六斗五升ヲ作ラントス各幾
升ツ、混合スベキカ

(七) 兄弟三人ヘ父ヨリ學校通學用トシテ二輪ノ自轉車ヲ買ヒ與ヘタリ今之ヲ三人ニテ公平
ニ使用センニハ一學期間十三週間ニシテ(一週ハ六日トス)幾日ツ、使用スルヲ得ルカ

◎地理科

(一) 如何ナル港ガ能ク發達スルモノナルカ例シ上ゲテ説明セヨ

(二) 九州鐵道門司八代間ノ重要驛ヲ順次ニ列記セヨ

(三) 足尾、黑江、九春、古丹、新冠、熱海ニ付知ル所ヲ記セヨ

◎歴史科

(一) 足利義滿ノ外交 (二) 徳川幕府ノ組織ヲ問フ

(三) 征清役ノ結果ヲ問フ

◎習字科

合名合資株式 社長頭取取締

右行書 半紙一枚二行ニ書セシム

◎理科

(一) 植物ノ莖ニヨリテ双子葉ト單子葉トヲ分類スル法方ヲ問フ

(二) 吾人ニ被服ノ原料ヲ與フル動物及其物質ヲ舉ケ之ヲ分類セヨ

(三) 血液循環ノ經路及細管ノ生理作用ヲ述ベヨ

◎球算科

ハ圓位

(一) 円 1.740
 3.260
 2.450
 4.870
 9.750
 6.032
 5.318
 33.420

(二) 圓 4.870
 6.470
 3.853
 7.480
 9.260
 3.425
 5.500
 1.320
 47.178

(三) 大才 367
 428
 1327
 184
 265
 536
 444
 179
 3730

(四) * 2 6 4
 * 1 3 5 4 2
 * 5 8 4 2 3 1 8 9 5 7 4 6 5 2 9 9 1 3 4 2 5
 9.10

(五) 圓 3.650
 6.380
 7.450
 9.760
 3.540
 5.220
 2.820
 4.670
 8.180
 8.410

(六) * 2 8 9
 * 3 5 4 4 3 3 2 5 8 6 7
 * 6 4 3 2 5 8 9 3 7
 180

(七) $5400 \times 0.72 = 3888$
 (九) $3088.550 + 6175 = 986$

(八) $489653 \times 2.6 = 12,730,978$
 (十) $72177 + 735 = 982$

◎英語科

(1) At what time do you get up? i get up at seven o'clock try to get up a littl earlier.

(2) (a) { May i go?
 Shall i go?
 (b) { How much?
 How many?

(3) (a) 汝ハ課業ノスムヲ待タネバナリヤセン

(b) 琵琶湖ハ諏訪湖トビチラガ大キクアラスマカ
 (4) (a) 試験 (b) 字引 (c) 地球 (d) 地理書 (e) 17 (f) 413

◎熊本縣立八代中學校入學試験問題

◎國語科

(一) 高田屋嘉兵衛は淡路の人なり幼き時より船頭の雇人となり後攝津の兵庫にて運送業を
 開き家業に勉勵しやゝ富裕の身となりたり
 右ノ文章ヲ次ノ空白ニ於テ説明セヨ

(二) 左の語を説明せよ(説明ヲ下ノ餘白ニ書スベシ)
 萬古燒 造幣局 海産物 警備隊 開墾業
 勤王 還俗 甲越 海防 踐祚

(三) 左の假名に漢字を當てよ

- 一、なみぢ()をおのが家として住まなか()を定むべし
 - 二、ちよくせつこくせい()年額二圓以上を納むる獨立の男子を()し()といふ
 - 三、青年は須く遠大なる志をたづ()べし
 - 四、大工が家をたて()る
 - 五、縣知事が中學校の卒業式にのぞま()れたり
 - 六、我弟は外國に留學せんことをのぞん()で居る
- (四)左の漢字に片假名を付すべし

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 大 供 養 | 裝 飾 | 保 護 鳥 | 收 穫 | 櫓 拍 子 |
| 醸 造 | 圓 錐 形 | 雛 形 | 負 傷 者 | 推 薦 |

◎作文科

怠惰なる友人を戒むる文

讀書

◎算術科

- (1) 45.8×3.45
- (2) 金壹萬圓ヲ二百七十八人ニ等シク分配センニハ一人ニ付キ何程ゾツ興フベキカ
- (3) 毎日十里半宛歩ミテ十五日ヲ要スル道程ヲ毎日七里宛歩ミテ幾日ヲ要スベキカ
- (4) 縱橫百米突ツ、アル正方形ノ運動場ハ何段何畝何歩アルカ
但シ一米突ハ三尺三寸ニ等シ
- (5) $\left(\frac{7}{15} + \frac{15}{24} - \frac{16}{40} \right) \div \frac{7}{8}$
- (6) 或學校ニテ入學試験ヲ行ヘタルニ志願者ノ十八分ノ一ハ缺席シ出席者ノ十分ノ七ハ不
合格トナリシニ合格者五十一人アリシト云フ志願者總テ何人アリシカ
注意 3及6ノ二題ハ式ト答トノミニテヨロシ 他ノ四題ハ運算ト答トヲ記スベシ式ヲ
記スルニ及バズ



○熊本縣立中學簿々費入學試驗問題

◎算術科 (四十一年四月四日)

次ノ問題ノ運算ト答トヲ記セ答ハ必ズ日本數字ニテ表セ

(1) $17393 \times 75 \div 625$ (2) $24 \div 0.64 \times 2.5$ (3) $136 \text{里} 4 \text{町} 39 \text{間} \div 18$

(4) ア、 3.75 ヲ帶分數ニ直セ イ、 $\frac{1}{16}$ ヲ小數ニ直セ

(5) $(4\frac{1}{4} \div 3\frac{3}{5} - 6\frac{14}{15}) \div 3\frac{2}{3}$

◎算術科 (四十一年四月五日)

(1) ア、貳拾五ニ七ヲ掛クルトハ如何ナルトナルカ

イ、貳拾八尺ヲ七尺ニテ割ルトハ如何ナルトナルカ

ロ、貳拾八尺ヲ七ニテ割ルトハ如何ナルトナルカ

次ノ問題ノ式ヲ明記シ答ヲ日本數字ニテ表セ

(2) 參拾日間ノ給料七圓五拾錢ナル校番(小使)ハ幾日間勤メテ給料五圓ヲ得ルカ

(3) 玄米貳拾五俵ヲ壹俵ニ付キ五圓九拾錢ヅ、ニテ買ヒ運賃壹圓參拾錢ヲ拂ヒタリ今之レヲ搗實四圓五拾錢ヲ拂ヒ白米トナシ九石四斗ヲ得テ壹升ニ付キ拾七錢六厘ヅ、ニ賣ルトキハ損益何程ナルカ

(4) 一邊ヲ貳拾四間ナル正方形ノ田地ト縦貳拾六間横貳拾壹間ナル矩形ノ田地トハ何レカ幾許幾歩大ナルカ

(5) 或ル小學校ノ男生徒ノ數ハ全生徒數ノ五分ノ三ニシテ女生徒ノ數ハ貳百八拾六人ナリトイフ全生徒ノ數及ビ男生徒ノ數何程ナルカ

◎國語科 (四十一年四月四日)

- (一) 次ノ文中片假名ニテ書ケル部分ヲ漢字ニテ書ケ
- イ、雀はコーカッにしてハンシヨクすること早し
- ロ、新奇なるキカイを發明してヒョーパン高くなれり
- ハ、國民をホゴするは軍人のニンムなり

ニ、ケイサツシヨは縣廳のトナリにあり
ホ、精密にエンガンのソクリヨをなす

(二)左の語句中文字ノ誤又ハ文字ノ用法ニ誤アラバ之ヲ改メヨ

イ、敵の飽臺を破懷したり

ロ、犬は性質甚だ伶俐なり

ハ、新筆祝賀式

ニ、顧みれば日は既に西山に投したり

ホ、余は復痛のため卒業式に例せざりき

(三)左の字ヲ用ヒテ各ニツヅ、ノ文字ヲ組ミ立ツベシ(タトヘバ青ノ字ヲ用ヒテ清及ビ晴ノ二字ヲ作ルガ如シ)

心 蕘 曹 專 實

◎國語科 (明治四十一年四月五日)

(一)左の語句又は文章の下に其意義を記入すべし

イ、後日の参考に供ふ 事態容易ならず 氣象に激變をおこしたり

従來の規則を廢せむことを建議す

ロ、吉宗賢明にして政治の才に長じたりしかば天下よく治り徳川幕府中興の英主と仰がるゝに至れり

(二)左の文章中缺字の所に適當なる熟語を書き入るべし

イ、學生は暇あらば必ず郊外に○○して野山廣く○○茂れる所に○○なる空氣を○○して體を養ふべし

ロ、御○○なる御招待にあづかり是非○○致したく存じ居候○俄に用事出來し○○ながら出席致し難く候

◎同綴り方 (明治四十一年四月四日)

左の材料を成るべく語句の重複せぬ様に順序正しく綴り合せて一文章となすべし

「健康でなくては折角修めた學問も能く實際に用ひられない」

「健やかな精神は健やかな身體にやどる」

「健康はまことに貴い寶である」

「健康でなくては己れの爲すべき事を爲す事が出來ませぬ」

「徳行を修めるにもまづ身體が健康でなくてはならぬ」
 「忠孝の人となる事も健康でなくては出来ませぬ」
 「學問をするにもまづ身體が健康でなくてはならぬ」

◎作文科 (書簡文) (四月五日)

中學校入學試験問題集を贈られたるを謝する文

◎熊本縣立熊本中學校入學試験問題

◎國語科

(一)書取 (凡ソ三十分間ノ豫定)

注意 試験監督者ハ最初ニ一回朗讀シ、又一回朗讀シテ書キ取ラシム、最後ニ更ニ一回朗讀シ、少許ノ時間ヲオキテ次ノ句ニ移ルモノトス……此ノ答案ハ受験者一同ノ書キ終リタルヲ見バ直ニ之ヲ取り集メ其後別紙ノ問題ヲ配附スルモノトス

(1) 親密なる交際

(2) 薬石と染料

(3) 徵兵令

帝國憲法

(5) 乳呑子

世話掛

警察署

(二)左ノ文章中ニ印アルトコロヲ漢字ニ直セ

コクミンはソゼイをヲサめ國のヒヨをフンタンせざるべからず
 ニンタイの心ツヨクコンナンにクツせしことなし
 シンキナキカイについてヒヒいしあはう

(三)左ノ解釋ヲナセ

慈善家はみだりに與へず、正しく與ふ。
 正直にして外見を飾らず。
 水はいつも一種の循環運動をしてゐるのである。
 廢物利用 定期航海

(四)左ノ漢字ヲ用キテ作り得ルダケノ熟語ヲ作レ

「長」ノ字ニヨリテ其ノ例ヲ示サバ「長短」「成長」等ノ如ク 他ノ字ト結ビツケテ

熟語ヲ作ルナリ (注意)地名、人名、物名ヲ除ク
訓 進 感 問 情 用 養 重

注意 答案ハ一問題毎ニ別々ノ紙ニ認ムベシ、自分ノ番號ヲ記入スルコトヲ忘ル、ナ

◎作文科 (一時三十分)

山 と 川

右 文體隨意

◎算術科 (四十一年四月四日)

次ノ問題ノ運算ト答トヲ記セ答ハ必ズ日本數字ニテ表セ

(1) $17393 \times 75 \div 625$

(2) $24 \div 0.64 \times 2.5$

(3) $136 \text{里} 4 \text{町} 39 \text{間} \div 18$

(4) ア、 3.75 ヲ帶分數ニ直セ
 イ、 $\frac{1}{16}$ ヲ小數ニ直セ

(5) $(4\frac{1}{4} + 3\frac{3}{5} - 6\frac{14}{15}) \div 3\frac{2}{3}$

◎算術科 (四十一年四月四日)

(1) ア、貳拾五ニ七ヲ掛クルトハ如何ナルトナルカ

 イ、貳拾八尺ヲ七尺ニテ割ルトハ如何ナルトナルカ

 ハ、貳拾八尺ヲ七ニテ割ルトハ如何ナルトナルカ

次ノ問題ノ式ヲ明記シ答ヲ日本數字ニテ表セ

(2) 三拾日間ノ給料七圓五拾錢ナル校番(小使)ハ幾日間勤ムテ給料五圓ヲ得ルカ

(3) 玄米貳拾五俵ヲ壹俵ニ付キ五圓九拾錢宛ニテ買ヒ運賃壹圓參拾錢ヲ拂ヒタリ今之レヲ
搗實四圓五拾錢ヲ拂ヒ白米トナシ九石四斗ヲ得テ一升ニ付キ拾七錢六厘ヅ、ニ賣ルキハ
損益何程ナルカ

(4) 一邊ガ貳拾四間ナル正方形ノ田地ト縦貳拾六間横貳拾壹間ナル矩形ノ田地トハ何レガ
幾畝幾歩大ナルカ

(5) 或ル小學校ノ男生徒ノ數ハ全生徒數ノ五分ノ三ニシテ女生徒ノ數ハ貳百八拾六人ナリ
トイフ全生徒ノ數及ビ男生徒ノ數何程ナルカ

○熊本縣立玉名中學校入學試驗問題

◎國語科

(一)左ノ文中片假名字ヲ漢字ニ改メヨ

イ、トホにてニゲしたため足もウデもツカれムネ苦しくなりたれば神社のケイダイなるシ
バフの上にサンケイ人の來るをもキラハズハガマをキながら息み漸く元氣をカイフ
クゼリ (十二句)

ロ、コクモツをタクハヘキンケンをオモンじ人のホジヨを受けぬ心をツラスけり(六句)
ハ、衣のヌヒモヨ一のヒナガタ (二句)

(二)左ノ句ノ讀方意義ヲ示セ

自治團體	無盡の富	分擔	逸事	精製
總稱	炊事	循環	地殼	販路
目下	畏る	磯	多事	測候所

(三)左の文を解釋せよ

イ、運つたなくして萬死をのがれんこと難しとの消息思ふにつけそぞろ悲し
ロ、蜜蜂の巢は六角形の小室の數限りなく密接せるものにしてその構造の巧妙なること
かゝる小虫のわざとは思はれざるはとなり

◎作文科

一、筆を贈られしに答ふる文

一、我日本

◎算術科 (四月四日) (一時間)

次ノ問題ノ運算ヲ詳記シ且答ヲ日本數字ニテ記スベシ

(1) $705 + 3139 - 1736 + 92 - 81$

(2) $(27403 \times 156 - 268) \div 319$

(3) 次ノ分數ヲ小ナル數ヨリ始メテ大サノ順ニ並ベヨ

20	33	13
21	35	14

(4) $0.015 \div (31 \times 0.25 + 2.57 - 9.82)$.

(5) $1 \frac{5}{7} \times (2 \frac{2}{3} - \frac{12}{27}) + \frac{8}{21} \div 1 \frac{1}{3}$

◎算術科 (四月五日) (一時三十分)

次ノ問題ノ式ヲ記シ簡單ニ其説明ヲナス答ハ必日本數字ニテ表ハセ

- (1) 茶六斤アリ初メニ其五分ノ一ヲ使ヒ次ニ殘リノ四分ノ一ヲ使ハバ殘リ何斤アルカ
- (2) 汽車ニラ行クニ熊本ヨリ鳥栖ヤゾハ二時三十分カカリ此處ニテ七分間停車シ之ヲ門司ヤゾハ三時三十分カカルサレバ午前六時五分ニ熊本ヲ發シタル汽車ガ門司ニ着スル時刻如何

- (3) 國庫債券 (五分利附) 五百圓ノ所有者ガ利子三拾七圓五拾錢ヲ得ル間ニ京都市公債 (六分利附) 三百圓ノ所有者ハ利子何程ヲ得ベキカ
- (4) 定價貳圓八拾錢ノ書籍ヲ其二割引ニテ三冊買ヒ外ニ此三冊分ノ運賃トシテ四拾五錢仕拂フトキハ其金額合計何程ナルカ
- (5) 或ル數ヨリ其數ノ $\frac{7}{9}$ ト $\frac{2}{7}$ トノ差ヲ引クトキハ124殘ルトイフ初メノ數ヲ求ム

○熊本縣立鹿本中學校入學試驗問題

◎國語科

(一) 左ノ片假名ヲ漢字ニテ記セ

セイメイホケン。 コーチセイリ。 デンワ。 カトクソーズク。 ニチロセンエ
 キキネンヒ。 ギニーニュー。 スイライタイ。 ビョーキキトク。 ドーメイコク。
 ムネにクンシヨイをカガヤかしコシにケンをオム。

(二) 左ノ漢字ニ讀方ノ假名ヲツケ且解釋セヨ

天壤無窮。 拳々服膺。 進取の氣象。 栽培。 實踐躬行。 歡迎。 山水明媚。
 凱旋。 産業獎勵。 調査綿密。

(三) 左ノ文章ヲ解釋セヨ

イ、奈良の都の名所舊蹟を探ぐれば花と榮えし古の面影さながら残れるもの多し
 ロ、衣服不潔にして亂雜なるときは随つて心志締りなく姿勢紊れて舉動又頗る陋劣とな
 るべし

ハ、戦艦は軍艦中最優勢なるものにして敵の軍艦砲臺を破壊するを任務とす
 ニ、抑も郷を愛する心はやがて國を愛する心なり國を愛する心はやがて我が金匱無缺の國體を千古に傳ふべき道なり

注意 答案ハ凡テ丁寧ニ認メ第三問ハ別紙ニスペン

◎算術科

(一) $355 + 113$ ヲ小數點以下五桁マデ計算セヨ

(二) 酒壹斗六升ト水四升トヲ混ジテ混合酒ヲ造ラバ此ノ混合酒壹升ノ内ニアル水ノ分量ヲ求ム

(三) 壹斤三十錢ノ茶十斤ト壹斤四十錢ノ茶五斤トヲ平均三十三錢ニ賣ルトキハ損益何程ナルカ

(四) 晝ノ永サハ夜ノ永サノ七分ノ五ナルトキハ晝ノ永サ幾何ナルカ

(五) $9\frac{1}{24} + 3\frac{1}{6} + 4\frac{3}{4} - 10\frac{5}{12}$ ヲ計算セヨ

◎作文科

一、我が家庭 (記事文)

一、かりし書籍の破損を謝して返す文 (日用文)



◎熊本縣立高等女學校入學試験問題

◎算術科 (二時二十分)

注意 (一)(四)(五)は運算と答と示し(二)(三)は式と運算と答とを示せ

(一) 長さ百六間三尺幅五十八間の方形の土地あり之を開きて畑となさば其段別幾何となるべきか

(二) 成人縮緬一丈三尺を買ひ拾圓紙幣を出したるに尙縮緬一尺二寸の價と三錢不足すと云ふ縮緬一尺の價如何

(三) 成人財産の九分の四を長女に與へ残りの五分の二を次女に與へしに尙五千圓を残せり

と云ふ此人の財産總額何程なるか

(四) $24.3 \times 2.9 + 69.52 \div 8$ を計算せよ

$$\left(\frac{5}{6} + \frac{3}{4} - \frac{2}{3} \right) \times \frac{4}{7} + \left(\frac{5}{9} \div \frac{2}{3} \right) \text{ を計算せよ}$$

◎算術科 (一巻二十分題)

注意 (一)(二)(三)は運算と答とを示し(四)(五)は式と運算と答とを示せ

(一)下の式の計算を行へ $724710 \div 357 \times 501$

(二)1時間に1.15里つゝ行くとせば或日の午前九時より其の日の午後二時三十分までに何里何町何間の道を行くか 但し途中にて一時間半休むものとす

(三)三百五十人の入學志願者に對して百四十人の合格者ありしと云ふ入學志願者百人に對して合格者幾人の割にあたるか

(四)2圓50錢の買物をなし之を支拂ふに20錢銀貨と5錢白銅貨とを取りちかへたるため3圓25錢を支拂はんとせり幾枚とうちかへたるか

(五)上中下三種の酒あり其三種の平均價は一升につき五拾五錢にして上酒より中酒は一升

につき貳拾五錢安く下酒は中酒より一升につき拾錢安しと云ふ各一升の價何程なるか

◎國語科

左の語を文に改むべし

一、人は正直で仕事に熱心でなければなりません。そうでない時は、何事も成功しない
でせう。

二、日本人は忠義の心があつうございますから、いつも戦争によく勝ちまして、國の威
光をかゝやかすのであります。

以上記事文体

三、宅の櫻の花が見頃になりましたから、試験がお済みなさいましたら、どうぞ、御出
で下さいませ、御待ち申してゐます。

以上書翰文体

◎國語科

左の全文を解釋し、並に左傍に線をひける文字に、讀みかなをつけよ。

- 一、我が祖母は、毎夕、晚餐の席に、三人の孫を集めて、古今東西の物語をなし、又、子供等にも語らせて、これを聞くを、此の上もなき慰みとせられたり。
- 二、不用のものなりとて、みだりに、捨つべからず。古著を解きたる抜き糸の如きも、再、縫ひ糸ともなし、又は、粗布をも織り得べきが如し。

◎同書取

左の片假名にて記し線を施せる語を漢字に改めしむ

- | | | |
|----------------------------|--------------------|-------------|
| キンジョ(近所) | タカヒク(高低) | ウラモン(裏門) |
| ドーゾー(銅像) | チノミゴ(乳呑子) | ウンソーセン(運送船) |
| モメンバオリ(木綿羽織) | キューシヲホーモンズ(舊師を訪問す) | |
| ボーフリーノケイホー(暴風の警報) | | |
| ツ、ソデノイフクハベンリナリ(筒袖の衣服は便利なり) | | |
| アサバンスイジノホジョヲナス(朝晩炊事の補助をなす) | | |

左記の漢字の右傍に讀方のかなをつけ、且下に解釋を記せ

- | | | | | |
|--------|-----|------|------|-------|
| 膨脹 | 賛成 | 質素 | 團體 | 輸出品 |
| 滋養物 | 無愛想 | 協同一致 | 講和談判 | 下手の高慢 |
| 殊勝なる少女 | | | | |

◎作文科

我が學校

- 注意
- 一、文体は口語体にも文語体にもよろし
 - 二、片假名、平假名いづれにてもよろし
 - 三、毛筆、鉛筆いづれを用ひてもよろし



○熊本縣立本農業學校入學試驗問題

◎作文科

提灯ヲ返ス文 (日用文体)

農業ノ快樂 (記事文体)

◎國語科 (書取)

好季節に相成候處益々御清適賀し奉り候陳れば弊店此頃小僧一名缺員につきかねて御話ありし人物至急御遣はし下され候はゞ幸甚に候勿々

(一) 左ノ語ニ國音ヲ附セ

瓜の蔓。 葱の種子。 出稼に行く。 草鞋を作り。 燈暗

(二) 左ノ語ニ漢音ヲ附セ

國家ノ隆盛。 憲法ヲ遵奉シ。 顔色憔悴。 轉地療養。 醫師ノ診察

◎意義

思ひ立つ日が吉日とは成功の秘訣を教へたる名言なり思ひ立つやいなや直ちにその事に取りかゝれば興味湧くがごとくわが身の勤勞に服し居を忘れてたゞ快樂を取りをるを覺ゆるのみ

◎算術科

(1) 牛六頭ヲ一頭百貳拾五圓ニ米百五拾八石ヲ壹石拾三圓五拾五拾錢ニ賣リテ得タル金ニ尙四拾貳圓ヲ足シテ田地若干反ヲ反參百貳拾五圓ノ割リニテ買入シタリト云フ田地何反ヲ買ヒ入レシヤ

(2) 或人壹反歩ノ畑ヲ有セリ其ノ四分三ニハ麥ヲ作り残りノ五分ノ四ニハ油菜ヲ作り尙其残りニハ蠶豆ヲ栽培セリト云フ蠶豆ノ栽培面積ハ幾何カ(式及答)

(3) 大工アリ或仕事ヲナスニ一日ニハ八時間宛働ケバ拾五日ヲ要スト云フ若シ一日ニ拾貳時間宛働カバ何日ニテ仕上ゲ得ルカ

(4) 1.52時間ヲ時分秒ニナホセ

(5) 七萬五千七百五十五尺ヲ里町間尺ニナラセ

〔以上ハ修業年限四ヶ年高等小學校卒業若クハ中學二年修業者ニ限ル問題ナリ
其他ハ以上ノ問題外ニ他ノ諸問題ヲ加ヘ入學試驗問題トス〕

◎歴史地理科

- (1) 關原ノ戰
- (2) 生麥事件
- (3) 日英同盟
- (4) 我國トノ條約國
- (5) 内國商業ノ二大中心

◎理科

- (一) 油菜ノ花ニツキテ知レル所ヲ記セ
- (二) 化合物トハ如何ナルモノカ例ヲ擧ゲテ説明セヨ
- (三) 蠶ガ卵ヨリ發生シテ蛾トナルマデノ發育ノ順序ヲ述ベヨ
- (四) 煙火ヲ打チ揚グル時空中ニアリシ玉ヲ見ルニ先ツ煙ヲ見テ後破裂ノ音ヲ聞クハ何故カ

◎習字科

萬重烟樹千壘雲山 (楷行二体ニ書スベシ)

◎修身科

交際ノ心得如何

◎熊本縣立阿蘇農學校入學試驗問題

◎讀書科

- (一) 1、濫伐 2、禿山 3、明晰 4、描出 5、冗漫 6、銜ふ
- 7、諷諫 8、流言 9、秩序 10、佳宵 11、錯綜 12、吐露
- 13、景慕 14、清貧 15、偉業 以上讀假名及譯解

(二) 林にやざる鶉鴉は僅なる、さ枝の陰をのみ頼み、流に水、求むる偃鼠は、ただ腹ふくるに過ぎず」とそこ、古の人もいひつれかゝる理をだにわかたば、限あるこの世にかぎりなき事を思ふべきかは。

(三) 其の後、母の住み給へる方に、再びいとなみしつらいつれば、あけ暮の定省に、寒暄をとひ馴れしは、十とせあまり三年ばかり千代もと祈りし其のかひなく、空しく風木の悲を抱き、桃李もの言はぬ昔とはなりぬ。

(四) 見あくれば萬仞の青壁刀もて削れる如く、見下せば千丈の碧潭藍もて染めたるが如し
以上本字に讀假名を附し譯解せよ

(五)御差支もなく候へば直に御いで下され度候

以上文章中誤あらば正せ

(六)衣食足らば禮節を知る

以上動詞用法に誤あらば正せ

◎習字科

丈夫玉碎愧瓦全

◎作文科

余之覺悟

◎算術科

(一)壹坪三本宛ノ割合ヲ以テ杉苗ヲ壹町八反六畝拾六歩ノ林地ニ植付ケントス苗木幾何本ヲ要スルヤ

(二)金若干圓ヲ甲乙丙ノ三人ニ配分スルニ甲ハ其二分ノ一ヲ取り乙ハ其ノ三分ノ一ヲ取り丙ハ殘金五拾圓ヲ取リタリ全金額及甲乙ノ取分如何

$$(iii) \left(\frac{2}{4} \frac{1}{1} - \frac{1}{6} \frac{5}{3} \right) \times \frac{3}{3} + \left(\frac{3}{3} \frac{1}{3} \times \frac{1}{5} + \frac{1}{8} \right)$$

(四)兵士壹萬壹千貳百五十八人十二ヶ月ノ食料ヲ貳千貳百五十八幾月ノ食料トナシ得ベキカ
(五)或人杉林六町歩ヲ仕立テ毎年金參百圓ノ收入アリ此人ノ收入金ヲ五朱ノ利率ヲ以テ計算セバ何程ノ財産トナルカ

◎熊本縣立球磨農業學校入學試驗問題

◎讀書科

(一)左ノ語ニ讀方ト解釋トヲ附セヨ

想像

賞讀

涉獵

確實

協贊

勤儉の美德

奴隸の心持つなゆめ

至誠を旨とせよ

勉め勵みてよごみなく進め

親權を行ふ

(二)次ノ文ノ講義ヲナセ

粗暴にして體力強きものは多くは學業に拙きものなり
國民相和し實業發達すれば兵備も整ひて國威赫くべし
質素儉を旨とし奮勵して大に餘裕を作らざるべからず

(三)左ノ文ニ誤アラバ正セ

始めの老へ通り運ばぬは甚だ遺憾なり

容貌に似合ぬ技術家なり

植産興業を歡む

明日はあの技の花が吹くならむ

博覽會へ出品を觀誘す

(四)左ノ傍線ヲ施ス所ヲ漢字ニ直セ

くまがははにほんさんきうりうのうちにかぞへラレいちふさやまはまうしうたいい
ちのかうれいとしやうせラル

しやくわいのヒやうたい けいしつはんくわ ふうきげんえい

◎作文科

一、實業學校入學の目的 (記事体)

二、入學試験の模様を舊師に報する文 (書簡文)

◎算術科

(一)子供若干人ニ梨子ヲ與エントスルニ一人ニ付十個ヅ、與フレバ二十五個不足シ一人ニ付八個ヅ、與フレバ五個餘ルト云フ子供及ヒ梨ノ數ヲ問フ

(二)大小二數アリ其和ハ五十八ニシテ差ハ十四ナリ各々大小數幾何

(三)一樹アリ其影二十五尺ナリ今此木ノ長サヲ影ニ依リテ測ラント欲シ四尺ノ竿ヲ立テ、試ミタルニ其影二尺五寸アリシト云フ此木ノ長サ幾何

(四)人夫四人ニテ四十二日間ニナス仕事アリ今十四人ヲ増ス時ハ幾日ニ了終スルカ

(五)下ノ式ヲ計算セヨ

$$2 \div \left\{ \left(1 - \frac{1}{7} \right) \times \left(1 - \frac{3}{4} \right) \right\} = x$$

○熊本縣立商業學校入學試驗問題

◎算術科 (第一回) (一時間)

- (1) $(57834 \times 21) + (64925 \div 25) - 12345$
 - (2) $1\frac{1}{4} + 2\frac{7}{24} + 3\frac{4}{33} + 1 - \frac{9}{22} \times \frac{2}{3}$
 - (3) 或人財産を三子に分つに長子にはその $\frac{1}{2}$ 、次子には其残りの $\frac{2}{3}$ 、末子には残り100圓を與へたりと何程の財産なりしか
 - (4) 一反5.6圓にて買ひたる反物を1割2分5厘損して賣れりと云ふ賣價如何
 - (5) 職工あり或仕事に取掛ること15日にて其仕事の $\frac{3}{8}$ を成せりと云ふ同じ割にて仕事を續けば殘業を成すに尙幾日を要すべきか
- 注意 (1)(2)は運算と答、其他は式と答とを示すべし

◎算術科 (第二回) (一時間)

- (1) 二つの數 $31416\frac{355}{113}$ とにつき大小を比べよ
 - (2) 日曜日は一箇月の中に幾日あるか又一箇年の中に幾日あるか
 - (3) 水の満てる桶あり初に $\frac{1}{7}$ を汲み出し次に $\frac{1}{5}$ を汲み入れ後また $\frac{4}{15}$ を汲み出したる残り幾何あるか
 - (4) 或年の始に於ける或市の人口は18500人にして其年の内に1000につき20の死亡26の出生あり又移住者の入は總計120人出は46なりといふ其一年間に人口の増加せる割合如何
 - (5) 或仕事を甲乙丙三人にて請負ひ甲は工夫25人を30日間乙は30人を20日間丙は36人を15日間出し賃錢總計756圓を得たり甲乙丙の賃錢の分前各如何
- 注意 (1)は運算と答、其他は式と答とを示すべし

◎國語科 (讀方) (一時間)

(第一問)左ノ漢字ニ讀方假名ヲ附ケヨ

- 1. 霞が關
- 2. 若芽
- 3. 榮
- 4. 強
- 5. 榮

- 5、雛形
 - 6、茅葺
 - 7、襟裏
 - 8、磨待
 - 9、搗杵
 - 10、割據
 - 11、搦る
- (第二問)左ノ語句ノ意義ヲ述ベヨ

- 1、浴場
- 2、いはんかたなし
- 3、やゝもすれば
- 4、いぶかしげに
- 5、おびやかす
- 6、豫告
- 7、主君の最後にあはゞやと飯盛山によちのぼる
- 8、匹敵す
- 9、割烹
- 10、死因を解剖す

(第三問)左の語句ヲ漢字ニ直セ

- 1、たもと
- 2、いしずる
- 3、をしむ
- 4、ひさびさ
- 5、あづきかゆ
- 6、そらまめ
- 7、ろにてこぐ
- 8、ゑぼし
- 9、たいくつ
- 10、あいさつ
- 11、うりのつるにはなすはならぬ

◎作文科

友人の怠惰を戒む

◎宮崎縣立師範學校男女入學試驗問題

◎算術科

(第一部男子)

- (一)甲乙二人同所ヨリ同時ニ同方ニ向ヒテ出發シ甲ハ毎日十二里ツ、歩ム然ルニ甲ハ途中乙ノ速度ニテ四日ニ相當スル里數ヲ戻リ直チニ進行シテ乙ト同時ニ先地ニ着セリ而シテ最初ノ出發ヨリ十六日ヲ費セリト云フ此通程ハ如何
- (二)甲乙二工アリ甲ノミナラハ八日乙ノミナラハ十日ニテ竣工スベキ事業ヲ甲乙共ニ營ミ中途ニシテ甲二日乙一日休業シタリト云フ然ルルハ最初ヨリ幾日ニシテ成業スベキカ
- (三)三畝五反八畝六歩ヲ平方里ノ分數ニ改メヨ
- (四)或人三月五日ニ或品物ヲ三十日ノ後ニ六十圓ヲ拂ヒ四十二日ノ後ニ五十圓ヲ拂ヒ六十日ノ後ニ七十圓ヲ拂フコトヲ約セリ若シ之ヲ一時ニ拂ハンニハ何月何日ニ拂ベキカ
- (五)或人牛二頭ヲ買ヒ之ヲ賣リテ一ハ一割五分ヲ利シ一ハ一割五分ヲ損セリ而シテ其賣價ハ何レモ參拾九圓拾錢ナリシト云フ此人ノ損益ハ如何

◎國語科

(講讀)

(第一部男子)

答案ハ一問毎ニ別紙ニ記スベシ

(一)左の文を解釋せよ

余がこの瀑に遊びしは六月の下旬なりき水柱の相集りて玉山銀臺を造るが如き絶景を見る能はざりしが晝は飛沫の中に虹霓の七彩を現すを見夜は圓月の朦朧として瀑上に上るを見たり

(二)左の文を解釋せよ

イ、志有るの士は利刃の如し百邪辟易す志無きの人ハ鈍刀の如し童蒙も侮翫す
ロ、人常に菜根を咬み得ば則ち百事做す可し
ハ、生きて人に益なきものは夭折するも固より愛むに足らず生きて人に益ある者は一日残喘を保てば則ち非民一日の利あり

(三)左の語の讀方と意義を問ふ

イ、徒 勞 ロ、偉 勳 ハ、模 倣 ニ、喧 噪
ホ、哺 時 ヘ、選 返 ト、兀 山 チ、淋 瀝
リ、細 民 ス、厨 人

(四)(1)左の語の意義を問ふ

イ、さすらふ ロ、いかめし ハ、たのがじし ニ、とこしなへに
ホ、こもごも

(2)左の片假名に漢字をあてよ

イ、キカイをウンテンヌ ロ、メイヨのセンチをした
ハ、諸子、フンレイドリヨクせよ ニ、汝のケ、バクなるセイシンをアイす
ホ、早クシハンガクコーの試験にゴーククしたるをホーせよ

(3)左の文に誤あらば正せ

イ、弱くを扶け強くを挫く ロ、昨日算術の試験を受けん
ハ、月東山の上より出す ニ、この試験に都合よく通ればよひと思ふ

◎作文科 (第一部男子)

時間を惜むべし (普通文) 文体隨意

失望せる友を勵ます文 (書翰文) 文体隨意

◎習字科 (第一部男子)

山光無古今 (楷行)

○全女子入學試驗問題

(1) $(1304 + \frac{1}{8} - \frac{1}{5} - \frac{7}{11}) \times \frac{4}{2} \times (\frac{3}{10} + \frac{4}{5})$

(2) 金參圓拾錢ダケノ買物ヲナシ五拾錢銀貨ト貳拾錢銀貨ト合セラ拾一枚ヲ拂ヒタリ各貨幾個ヅ、ナルカ

(3) 三十二里ノ道ヲ行クニ第一日ニ其所有金ノ $\frac{1}{5}$ ヲ費シ第二日田ニハ殘リノ $\frac{1}{5}$ ヲ費セ

リ第三日田ニハ又其殘リノ $\frac{1}{5}$ ヲ費セリ而シテ第四日田ノ所有金ハ64圓ナリシト云フ此人ノ最初ノ所有金ヲ問フ

(4) 或仕事ヲ毎日8時間ツ、働キ24日間ニ成就セシムルニハ10人ヲ要スト云フ然ラバ此仕事ヲ毎日10時間ツ、働キ6日間ニ成就セシムルニハ幾人ヲ要スルカ

(5) 時計商ナリ原價貳拾圓ノ金時計ニ原價ノ二割五分増ノ定價ヲ附ケ置キ之ヲ定價ノ貳割引ニテ賣リタリ此商人ノ損益ハ何程ナルカ

◎國語科 (第一部女子)

(一) 左ノ文章ノ意義ヲ解釋セヨ (三十點)

獨逸皇后アウグストビクトアハ極普通の婦人にして何等の小説的奇談もなしたただ其の頭は明晰にして又自恃の氣象あり力と愛とよく相並びたる性質を有せらるゝのみ然らば皇后何の取るべきところあるか曰く眼を眩せずして美はしき花あり音無うして光る星あり華々しからずして良き婦人あり皇后の長所その光を韜み香を藏むる所に在り

(二) 左ノ諺ノ意義ヲ問フ (二十五點)

- 1、柳の枝に雪折れなし
- 2、人間萬事塞翁が馬
- 3、疑心暗鬼を生ず
- 4、てんたう人を殺さず
- 5、長者の萬燈より貧者の一燈

(三) 左ノ語ノ讀方及ビ意義ヲ問フ

- 1、杜撰
- 2、理想
- 3、端坐
- 4、寬嚴

- 5、掠奪
- 6、刀自
- 7、無聊
- 8、需要供給
- 9、愁然
- 10、吐血吞劍

(四)書取 (十五點)

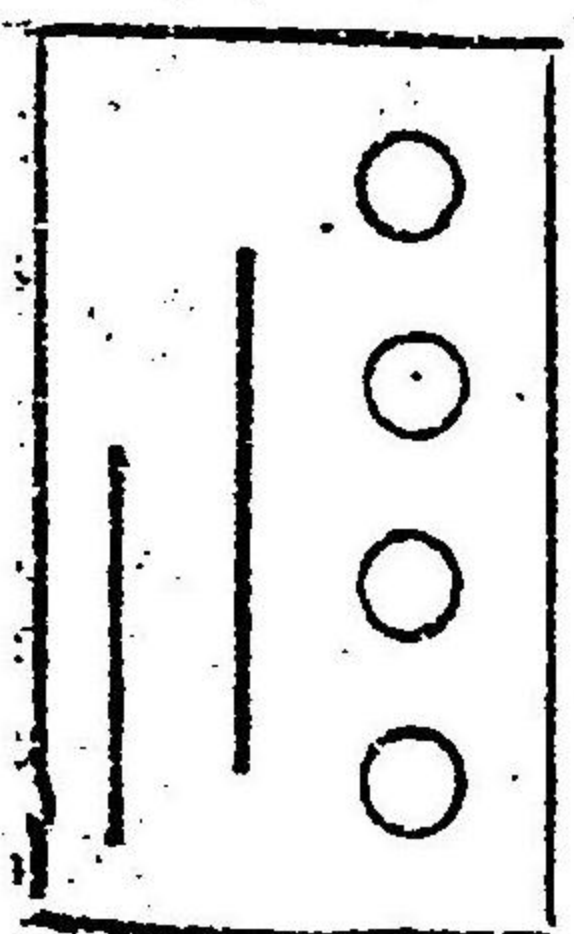
- 1、コントク(懇篤)
- 2、アイサツ(挨拶)
- 3、コンニヤク(蒟蒻)
- 4、ギセイ(犠牲)
- 5、クワンゲイ(歡迎)

◎作文科

- 一、婦人のつとめ
- 二、入學試験の模様を知らする文

◎習字科 (第一部女子)

- (一)愛敬父母 (楷書)
- (二)人の親のこゝろは暗にあらねとも子をおもふ道にまごひぬるかな



の如くかゝしむ

○宮崎縣立宮崎中學校入學試験問題

◎國語科

- (一)伊能氏は世々酒と醬油との醸造を業としたりしが忠敬の養父はやく死して家産大いに衰へしかば忠敬率先して勤儉を行ひつひにふたゝびゆたかならしむることをえたり
- (二)わが國に名勝はなほだ多けれども自然の美と人工の美とをかねたること日光のごときはあらず
- (三)がらすの精良なるものはいまだわが國にては多く造られずしておほむね外國より輸入せりくちをしきことならずや
- (四)左の傍線を施せるところを漢字になほせ
- (五)次の語に讀方と解釋とを附せよ

- イ、隠顯自在
- ロ、循環運動
- ハ、雛形
- ニ、割粥
- ホ、光澤

◎作文科

吾が家

◎算術科

(1) 20.72×8.05 (2) $612.88 \div 23.5$

(3) 二里三町四十間三尺ヲ尺數ニ直セ

(4) $(5\frac{1}{4} - 4\frac{1}{3}) \div 1\frac{1}{3}$

(5) 毎日8里ヅツ行ケバ36日ニラ行キ得ル道ヲ毎日12里ヅツ行ケバ幾日ヲ要スルカ

(6) 成人金6圓ヲ有セリ始ニ其 $\frac{1}{5}$ ヲ使ヒ次ニ殘リノ $\frac{1}{4}$ ヲ使ヘリ殘リ何圓ナルカ



◎宮崎縣立都城中學校入學試驗問題

◎國語科 (書取)

左ノ假名ヲ漢字ニテ書ケ

ギヤクタイ	トーマイ	メンセキ	キニオン
ポーチェー(フクレルコト)	ツシキ	ヌグ	ボーギョ
ネムル	イカル	ヌグ	コグ
			ヒロフ

◎全 解釋

(一) 忠敬、人となり、正直にして、外見を飾らず、氣力盛にして、かつて、困難に屈せしことなし。年七十をこえ、髮、ことごとく白くなるにいたりても、なほ壯年の人のごとし。

(二) 樹植は、二葉より、かうばし。

◎全 摘字

左ノ語ヲ解釋シ、漢字ニハ假名ヲツケヨ

境 内 蕃 殖 浪 士 彩 色 菱 箔
警 報 沿 岸 おはします さびれゆく かんばし

◎作文科

櫻 (記事文)

◎算術科

(一)次ノ問ヒニ答ヘヨ

イ、四疊半ノ座敷ハ縱横各何間ナルカ 答

ロ、一年(但平年)ノ真中ノ日ハ何月何日ナルカ 答

ハ、一メートルハ何尺ナルカ

ニ、純金一貫目ノ價何程ナルカ但純金ノ目方二分ノ價ハ壹圓ナリ 答

ホ、玄米一斗ヲ二割耗ニ搗クキハ白米何程ヲ得ルカ 答

(二)六歩ニテ十五尺ヲ行ク人アリ此人三十秒間ニ五十歩ヲ行クトイフ今此人五十分間ニハ

何尺ノ道ヲ行クベキカ(運算ト答ヲ要)

(三)次ノ表中明キタル場所ニ相當ノ數ヲ計算記入スベシ

77	65	80	身修
85	88	90	讀講
88	97	95	文作
90	88	80	字習
95	85	90	史歴
87	60	85	理地
90	82	70	學數
100	72	65	科理
65	70	75	畫圖
80	75	70	歌唱
83	73	80	操體
			計合
			均平
			順席
三郎	次郎	太郎	名氏

平均點ハ小數第一位ニテ四捨五入スベシ

記

(イ)

一金 但一升十五錢五厘ノ米五斗八升ノ代

一金 但一斤八十錢ノ茶七斤半代

一金五圓四拾錢 但一俵 錢ノ炭十二俵ノ代

一金貳圓拾六錢 但一個一錢六厘ノ卵 個ノ代

一金 但一升 錢 厘ノ鹽六升代

合計金貳拾貳圓九拾四錢也

(ロ)

○宮崎縣立延岡中學校入學試驗問題

◎國語科

學をささむるものは悪衣惡食を耻づべからず、又山をよづるが如く、よく、困苦に堪へざるべからず、然らざれば、その業業に秀づること難かるべし
右講義。傍線ノ文字に讀方。

◎作文科

櫻

右を口語体に綴るべし

◎算術科

(1) $2106 \div 0.27$ ヲ計算セヨ

(2) $(3\frac{1}{15} - 2\frac{1}{6}) \div 3\frac{3}{5}$ ヲ計算セヨ

(3) 蜜柑1箇5厘ノモノ20箇8厘ノモノ15箇6厘ノモノ15箇ヲ仕入レ14錢ノ利ヲ得ル様ニ賣ラントス1箇ノ價平均何程ニスベキカ

(4) 成人金35錢ヲ持テ行キテ共 $\frac{1}{7}$ ニテ紙ヲ買ヒ $\frac{5}{14}$ ニテ筆ヲ買ヒタリト殘金何程アルカ

以上四問一時間半



○宮崎縣立農學校入學試驗問題

◎讀書科

(一)特徴

複雑

吝嗇

遺憾

涉獵

兵備たらひて

粟津の松はえて

(二)日本臣民ハ法律ノ範圍内ニ於テ言論著作印行集會及結社ノ自由ヲ有ス

(三)明治維新ノ大業ハモトヨリ上皇室ノ御稜威ニヨリ下勤王家ノ之ヲ助ケマツリシニヨル

◎作文科

志す所

◎理科

- (一)軟体動物ノ例ニツケゲヨ
- (二)雌蕊ハ如何ナル部分ヨリナルカ
- (三)寒暖計ハ如何ナル理ニ原キテ造ラレルカ
- (四)鐵器ニ鑄ノ生スル理ヲ問フ

◎地理歴史科

- (一)朝鮮ノ重要ナル産物ヲ舉ケヨ
- (二)海陸風トハ如何
- (三)明治年間ニ於ケル重ナル戦争ヲ舉ケヨ

◎算術科

- (一) 1.502×0.025
- (二) 雞舎二棟アリ甲ニハ百五十羽ヲ入レ乙ニハ六十羽ヲ入ル甲ヨリ乙ニ幾羽ヲ移サバ甲ガ

乙ノ二倍トナルヲ

(三)

$$\frac{2}{2} \quad \frac{2+2}{2} \quad \frac{5}{5}$$

◎長崎縣師範學校入學豫科試験問題

◎國語科 (講讀)

左の文を解釋し——を附したる漢字は讀方をつけ片假名は漢字に改むべし

- 一、樺太はギョルイの多きこと世界に冠たり
- 二、センシンバンクはわれどちの力をためす試金石
- 三、そのケンチクは清樸簡古なり
- 四、一に養生二に藥

五、國簿を奉迎す

六、一攫千金の射倖心より投機事業に着手するはキケンなり

七、法律に異議を挟みフクジューせざる時は社會のチツジニ紊亂して國家はイヂすべからず

○國語科 (作文)

冬 (文體隨意)

◎算術科

- (1) 甲ハ一時間ニ一里六町ヅツ乙ハ一時間ニ一里十二町ヅツ行クモノトス。兩人ガ二町三十町ヲ隔テタル道程ノ兩端ヲ相向テ同時ニ出發シタルヨリ途中ニテ一度行違ヒ各向フノ端ニ達シタル後直ニ引き返シ來リテ相會バゾノ時間幾何ナルヤ
- (2) 或ル數ヲ三ニテ割ルトモ四ニテ割ルトモ割リ切レソノ商ノ差ハ五ナリト云フ。或數トハ如何
- (3) 五十六人ニテ八十五日ヲ要スル工事アリ豫定ノ如ク五十六人ニテコロノ仕事ヲ五十一日

- 間ナシタルトキ竣工ヲ六日ダケ早ムベキ必要ヲ生セリト幾人ヲ増スベキカ
- (4) 商人アリ蜜柑四百五十箇ヲ五圓四拾錢ニテ買ヒ入レコレヲ一箇ニツキ二割五分ヅツ高ク賣リタルトモ中ニ腐敗シタルモノアリタルタメ儲ケハ一割五分ナリキト云フ幾箱腐敗シタルカ

○全 本試験問題

◎國語科 (講讀)

漢字交り文に改め且之を解釋すべし

- 一、サンケイ ユーラン ノ ト スコブル ザットーヲ キハム
- 二、ゴンゴドーマン ノ フルマヒ カナ
- 三、クレーゲン ヲ ヤメ テ ジッセン キューコーヲ ツトメヨ
- 四、ハレンチシヤ ハ カシヤク セズ アッカン ニハ セイサイヲ クハヘヨ
- 五、ケンニン フバツ ノ イシヲ モツテ リソー ノ ジッゲンニ ジンスイス

◎國語科

書簡の抄要 (文體隨意)

◎習字科

正義 中和 清潔 沈着 謙遜 (楷書)

◎算術科

- (1) 穴藏アロー筋ノ繩ヲ三ツ折ニシテ入レタルニ11メートル餘ヲ四ツ折ニシテ入レタルニ筒八寸餘ヲタリト云フ繩ノ長及穴藏ノ深サヲ問フ
- (2) 成人金876圓50錢ニテ年六分利附某市公債證書若干枚ヲ買ヒ入レタルニ利廻リ年685毛弱ニ當レリ而シテ此額面50宛ノモノナリシト云フ何枚ナリシカ 但利廻リトハ買價ニ對スル利息ノ歩合ナリ
- (3) 一晝夜ニ10分後ル、時計アリ明朝7時ニ正シキ時刻ヲ示サンニハ今夜9時ニ幾ラ進マ置クベキカ
- (4) 甲乙2箇ノ鐵球アリ其徑ノ比2:3ニシテ甲ハ120匁アリ乙ノ目方何程カ 但球ノ體積ハ直徑ニ乘ニ比例ス

◎地理史歷科

- (一) 大化新政を記せ
 - (二) 明治維新後日韓の關係を記せ
 - (三) 瀬戸内海につき知れる所を記せ
 - (四) 世界の人種につきて述べよ
- 注意 問題(一)(二)と(三)(四)とは別紙を以て答へよ

◎理科 (來年度ヨリ理科ハ省カレ候)

(理化)

- (一) 光は直線に進むものなり、實驗及事實によりて之を説明せよ
- (二) 次の諸物質を金屬と非金屬とに分類せよ

白金	銅	砒素	鐵	硫黃
水銀	磷	ナトリウム	石炭	ニッケル

マグネシウム

金剛石

アルミニウム

(博物)

(一) 蠟媒花、風媒花トノ差異ヲ記セヨ

(二) 鶏卵ノ構造ヲ畫キ各部ノ名稱ヲ附セヨ



○長崎縣立長崎中學校入學試験問題

◎算術科

(明治四十一年四月一日施行)

注意 (1)(2)ハ式ヲ寫シ運算ト答トラ書クヘシ

(3)(4)(5)ハ問題ヲ寫スニ及ハズ式ト運算ト答トラ書クヘシ

(1) $(12.705 \times 2.44 - 16.41 + 0.24) \div 13.86$

(2) $6\frac{3}{7} \times \left\{ \left(13\frac{5}{6} + 8\frac{1}{3} \right) \div \frac{19}{36} \right\}$

(3) 長ク30間アル街道ノ兩側ニ櫻樹ヲ植ユルニ街道ノ兩端ハ必ズ1本ヅ、植ヘ又其中間ニ

ハ2間毎ニ1本ヅ、植ユルモノトス然ラバ櫻樹何本ヲ要スルヤ

(4) 成人東西兩市ノ間ヲ旅行セシニ其一³ハ汽車ニテ其⁴ハ馬車ニテ往キ残り15里ハ歩行セ

ラト云フ東西兩市ノ距離ヲ問フ

(5) 甲乙兩人アリ等分ニ金ヲ出シ合ハセテ織物ヲ買ヒタラシメ都合ニヨリ甲ハ14反乙ハ10反ヲ取リシ爲メニ甲ヨリ乙ヘ金5圓ヲ拂ヒタリト云フ織物一反ノ價ヲ問フ

◎國語科

(一) 左ノ字句中文字ノ用法ニ誤アラバ正スヘシ

莊 <small>シヨウ</small>	飾 <small>シヨウ</small>	家 <small>カ</small>	蓄 <small>チカフ</small>	收 <small>シユ</small>	獲 <small>カク</small>	勤 <small>キン</small>	險 <small>ケン</small>	風 <small>フウ</small>	俗 <small>ソク</small>
彰 <small>シヨウ</small>	張 <small>チヤウ</small>	義 <small>ギ</small>	損 <small>シム</small>	故 <small>コ</small>	郷 <small>キョウ</small>	漫 <small>マン</small>	游 <small>ユウ</small>	遺 <small>イ</small>	言 <small>ゴン</small>

(二) 左ノ文中片假字ニテ書ケルトコロヲ漢字ニ改ムヘシ

イ、社殿、ローモン、カイロー、などいづれも善をつくし美をつくせり

ロ、センダンハフタバよりかうばし

ハ、今日はヘイゼイのギリヨーを現はすべきなり

ニ、虎はセイシツ、レイリなるものなり

ホ、勉強はコフクのハハなり

(二)左ノ字句ノ右側ニ讀方ヲツケ()ノトコロニ意義ヲ書クベシ

選 抜() 移 轉() 建 立()

便 船() 崇 敬() 教 訓()

天壤無窮() 尊王攘夷()

(四)左ノ文ヲ解釋スベシ

健やかな精神は健やかな身體にやとる學問をするにも徳行を修めるにもまづ身體が健康でなくてはならぬぞうでないと己れの爲すべき事を爲し忠孝の人となることも出来ない健康はまことに貴い寶である



○長崎縣立中學玖島學館入學試験問題

◎國 語 科 (第一期)

(一)左の文章は解釋し傍に線を引きてあるものには振假名をもつけよ

技藝に精達して前人未發の事を發明する功は彈丸雨飛の間に進みて命を塵と戦ひし勇士の功となんを異ならむ

(二)率先して西洋の學術を修めその奥義をさほめたり

(三)左の語句は解釋し漢字には振假名をもつけよ

奉 行	先 手	勅 使	絨 綉	幣 帛
大 望	船 足	哨 兵	蕎 麥	さびれゆく
輔 佐	天 災			

(四)左の語句は片假名のところを漢字になほせ

- 1、タイヨ一のヒカリナミにエイす
- 2、ムギワラポーシ

- 3、サイゲツソーソーナガル、ガゴトシ
- 4、セにクロキタテスデあり
- 5、シラギコーサンす
- 6、サケブ
- 7、カイスイドーヨース

◎國語科 (第二期)

(一)左の文章は解釋し傍に線を引きてあるものには振假名をもつけよ

危き道をおかさずば勝れし功は立てられじ

島かげ見えぬ所まで漕げや家なるわが舟を

(二)左の文章は解釋し傍に線を引きてあるものには振假名をもつけよ

この漁村の海岸は遠淺なれば海水浴に適當なるべし

(三)左の語句は解釋し漢字には振假名をもつけよ

- 飢 饑 參 勳 謀 反 行 宮 棹

彩色

題

たまたま

いぶかしげに

いはんかたなし

(四)左の語句は片假名のところを漢字になほせ

- 1、ヤナギ は ミドリ に モモ は クレナキ なり
- 2、ソッコージョ の テンキョホー
- 3、トカイ と ナナカ
- 4、ズイムシ を クジヨ して シーカク を マス
- 5、セワガカリ
- 6、コンナン なる ジギョー

◎作文科 (第一日)

(一)中學校ニ入ルコトヲ勸メラレタル返事

右ハ文体隨意

(二)父は其子にけふは散歩につれて行かうとして歸つてから御馳走をしませうといった

右ハ普通文ニ直セ

◎同

(第二日)

(一)時計

右文体隨意

(二)中學校の入學試験に合格したならば教科書の中あなたの用すみの分をかりたくありませんがよろしでありますか

右ヲ候文ニ直セ

◎算術科 (第一期)

(1) $7605 \times 833 \div 0.273$

(2) $(1\frac{1}{2} + 2\frac{2}{3}) \div (4\frac{1}{5} - 1\frac{1}{2})$

(3) $(8\frac{2}{3} \times 1\frac{1}{2}) \div 1.25$

(4) 一億二千萬圓ヲ四千五百萬人ニ割リ當ツレバー人平均幾圓トナルカ

(5) 田地10町歩ヲ1段2畝15步ツツニ分テバ幾ツトナルカ

(6) 八日ニテ $\frac{8}{3}$ ヲ成シ得ル仕事ノ全部ハ幾日ニテ成リ得ルカ

(7) 元利五百圓ニテ一年間ノ利息金12.5圓ヲ得タリト云フ年利率如何

(8) 金若干圓ヲ甲乙丙三人ニ分ツニ甲ハ其 $\frac{3}{5}$ ヲ取リ乙ト丙トハ殘金ヲ等分シテ各百二十圓ヲ取リタリト云フ元利如何

(9) 或ル人ノ日給ハ八十五錢ニシテ夜業ヲナス時ハ二十五錢ヲ増ス此人二十五日間働キテ二十三圓ヲ得タリ此人ガ夜業ヲナセシ數如何

◎算術科 (第二期)

(1) 315.98×427.7

(2) 36尺ノ棒アリ2.03尺ノ棒ヲ幾本切リトルコトガ出來ルカ又殘リノ棒切ノ長サハ如何

(3) 3町1間5尺ヲ「メートル」ニ直セ

(4) $93 \div (1\frac{1}{3} \times 4\frac{2}{3})$

(5) 6分利附ノ公債ヲバ額面100圓ニ付 88圓ニテ買フト同金額ニテ6分利附ノヲバ95圓ニテ

買フト何レガ何程得トナルカ

(6) 或ル品物ヲ137圓28錢ニテ買リタルニ1割2分ノ損アリタラト云フ原價如何

暗算

(1) $(6 \times 4) + (7 \times 8) + (2 \times 12)$

(2) $26 + 37 + 19 - 28$

(3) $(6 \times 4 \times 3) + (9 \times 2)$

(4) 2町16間 $\times 5$

(5) 3年6月+1年7月-2年8月

(6) 拾圓ヨリ三圓四拾五錢ヲ引ケ

◎習字科 (第一日)

水登代孝 (楷書)

華學建群 (行書)

○長崎縣立島原中學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀)

(一) ココニ書イテアル本字ニカナヲツケヨ

財産

教室

適當

逢ふ

完全

變化

注ぐ

複雑

遠淺

勞働

(二) ココニ書イテアル字ノワケヲカケ

説明

禁止

損所あり

選舉

蕃殖

こころよし

組織

あまたの島

おひしげる

散布

(三) ココニ書イテアル文ノ中——ノツケテアルダケヲ本字ニナホセ

さしのやなぎ、水にすつりて、けしき畫の如し。

わたくしは、あさとばんとにぎ——に——をのみます。

うんどーのためこーえんに行く。

(四) コノ文ノワケヲカケ

伊能氏は、世々、酒と醤油との醸造を業としたりしが、忠敬の養父、はやく死にて家産、大いに衰へしかば、忠敬率先して、勤儉を行ひ、つひに、ふたたび、ゆたかならしむることをえたり。

◎作文科 (文體隨意)

春の野山

◎習字科 (二行ニ書カシム)

法律命令、權利義務、自治獨立

◎算術科 (二時間)

(1) $(5\frac{1}{3} - 2\frac{1}{2}) \div 3\frac{1}{4}$ ヲ計算セヨ

(2) $2\frac{1}{5} \times (3\frac{1}{2} + 1\frac{3}{5})$ ヲ計算セヨ

(3) 137×0.435 ヲ計算セヨ

(4) 次の數ニ就キ小數ハ分數ニ化シラ後其大クヲ比ベヨ $0.625, \frac{5}{7}$

(5) $\frac{3}{7}, \frac{5}{9}, \frac{4}{21}$ ヲ通分セヨ

(6) 或鐵道株(一株50円)若干株ヲ所有スル人アリ其配當ガ年一割一分ナルニ其半季配當金68.75圓ヲ得タリトイフ此人幾何株ヲ所有スルカ

(7) 南北兩倉中ノ米ヲ檢シタルニ南倉ニハ35俵北倉ニハ77俵アリ今兩倉ノ俵數ヲ等シクセシニハ北倉ヨリ南倉へ幾俵移スベキカ

(8) 或人所持金ノ $\frac{2}{5}$ ヲ以テ書籍ヲ買ヒ其殘リノ $\frac{1}{3}$ ニテ帽子ヲ買ヒタルニ尙3圓殘リ居レリト此人最初幾何ヲ所持セシカ

(9) 田畑各若干町歩ヲ所有セル人畑ノ一部分ヲ一反歩八十圓ニ賣リテ得タル千百二十圓ヲ以テ更ニ一反歩百四十圓ノ田ヲ買ヒ入レシガ爲メニ田10町歩畑6町歩ヲ所有スルトナレリ此人ガ最初所有セシ田畑各幾町幾反歩ナリシカ

○長崎縣立五島中學校入學試験問題

◎算術科

- (1) $585625 + 4685$ ノ商ヲ三桁求メヨ
- (2) $9\text{里}35\text{丁}24\text{間} + 8$
- (3) 軍艦ノ噸數ハ排水噸數トモ稱ヘテ其總重量ヲ云フモノナリ、一萬五千二百噸アル朝日艦ノ總重量ハ何貫カ
但一噸ハ二百七十貫九五ニ當ル
- (4) $\left(\frac{2}{8} + \frac{5}{6}\right) \times \frac{2}{2} \frac{1}{2}$
- (5) 元金七十五圓十二ヶ月利子九圓ナルキハ一ヶ月ノ利率ハ如何
- (6) 或ル學校ニテ百三十五人入學試験ヲ受ケタルニ其九分ノ二落第セリト云フトキハ何人入學セシカ

◎國語科

讀方

(一) いたづらに起きいたづらに眠り空しく食ひ空しく衣て何事もなすなきは禽獸に餘り遠からぬ人なれば尊ぶに足らずといふべし學んで智を蓄へたる人は尊ぶべし勤めて業を成せる人は又尊ぶべし志して道を求むる人は愈尊ぶべし誠ありて徳を施せる人は最も尊ぶべし

右コーシヤクセヨ

- (二) 一、其の處置に不平なり
- 二、幕府の軍に抵抗す
- 三、植物の栽培に適す
- 四、海路の危険を恐れて應ずる者なし
- 五、忍耐して勉強す

右漢字ニ假名ヲツケテコーシヤクセヨ

- (三) ヒンミン(マツシキタミ) タイタク(ヤシキ) ホーチ(シラセ)
- ウンソーセン(モノヲハコブフネ) コセンジョー(ムカシノイクサバ)
- ヒョーメン(オモテムキ) ペンリ(ツゴーヨキコト) キンニク(スヂニク)
- キモノ(カラダニツケルモノ) カイスイヨク(ウミノミヅヲアビル)

右ノコトバラ漢字ニカキナホセ

◎作文科 (記事文)

我が學びたる學校



◎長崎縣立中學猶興館入學試驗問題

◎算術科 (二時間)

(1) $(523651 - 237959) \div 473$

(2) $7.2 \times 0.043 \div .036$

(3)
$$\frac{\frac{1}{3} - \frac{2}{4}}{\frac{3}{6} - \frac{2}{4}} \times \frac{8}{7} = \frac{2}{7} + \frac{8}{8}$$

(4) 195.225町ヲ里町間尺ニナホセ

(5) 一數アリソノ $\frac{7}{8}$ ガ105ナルトキハモトノ數ノ $\frac{3}{5}$ ハ幾ツナルカ

(6) 一升二十八錢ノ醤油一斗五升ト一升二十錢ノ醤油二斗九升ト水トヲ混合シタルモノヲ一升二十五錢ヅ・ニ賣リテ一圓五十錢ノ利ヲ得ルニハ水何升ヲ混合スベキカ

(7) 子供1人ノ備賃ハ大人1人ノ $\frac{3}{5}$ ニシテ大人3人子供2人ニ拂フ 1日ノ備賃3圓15錢ナルトキハ大人子供各1人ノ備賃ハ幾ラナルカ

(8) 同シ石數ノ米ト麥トヲ若干人ニ分配セントス若シ各々米五升ト麥三升トヲ與スルトスレバ米ハ三斗不足シ麥ハ九斗餘ルベシ然ラバ何程ヅ・與フレバ過不足ナキカ

注意 (一)式ト答トヲ明記シ且ツ運算ヲモ併セ記スベシ

(二)若シ出来ザル問題アレバ番號ヲ附シ「不能解」ト記シ置クベシ

◎國語科 (讀ミ方、話シ方)

(一)島津齊彬は教子の人となりを感じたのあとつきのもりやくにしたりかくてありけるほ

せにあとつぎ早く世を去りたれば敦子は非常に悲みけれどもせんかたなかりければ家に歸りてもとの如く姑につかへたり

(二) およそ人の常としておのれの欲せざることにはすこしの勞をも惜みおのれの欲することのみ力を用ひんとするは免れがたき習なりたとひ己が欲せざることなりとも爲さるべからざることなりと知らば快くこれをなすこそ勝れたる人といふべけれ
右二題いづれも話しことばになほせ

(三) 模 範 博 識 狡 猾 排 斥 殘 忍

とは一にくる すなごるわざ

右一つづつ解釋して漢字には假名にて讀ミ方を示せ

(四) 隊のヘンセイ 家のコーゾー 天氣ヨホー ジャイの心

春のケンキ キセンの入港 ハイブツリヨー

右の中片假名にて記せるを漢字ニ改メヨ

注意 姓名及び番號を記入することを忘るべからず

(一)(二)を一枚に、(三)(四)を一枚に、別々に認めて出すべし

◎作文科 (綴り方)

(一) 舟 (文體隨意)

(二) 約束したることをことわる文 (手紙の文)



○長崎縣立高等女學校入學試驗問題

◎算術科 (本科)

(1) 次ノ各式ヲ計算スベシ

(1) $1.23 - 0.054 + 0.05 + 0.45 - 0.6$

(2) $\frac{4}{9} \div \frac{2}{3} \times \frac{5}{7} \times \frac{2}{4}$

(3) 縦廿五米横十五米ノ矩形ノ地アリ其ヤウリニ垣ヲ作ラントスルニ一問ニ付八拾錢ノ費用ヲ要スト云フ總計何程ノ費用ヲ要スルカ

- (3) 或人金若干圓ヲ所持シ始ニ其 $\frac{2}{3}$ ヲ費シ次ニ残りノ $\frac{5}{8}$ ヲ費シタルニ尙30圓残りシト云フ
最初ニ所持セシ金高ヲ求ム
- (4) 或學校ノ生徒數400人アリ其保護者職業別ヲ見ルニ農業0.3工業0.1商業0.33軍人0.08官
吏0.05教員0.05醫者若干其他ノモノ0.03ノ割合ナリ醫師ノ數ヲ問フ
- (5) 筆一本ト墨一挺トノ價ノ差ハ五錢ナリ而シテ筆十六本錢ト墨六挺トノ價ハ相等シト云
フ筆墨一個ノ價各何程ナルカ

◎算 術 科 (採難問)

- (1) $(15 \times 59 \frac{1}{25} + 649.44) \times \frac{1}{21} \div 2.46 - 15$
- (2) 大工8人が毎日5時間宛働キ20日ヲ要スル仕事アリ今此仕事ヲ同シカノ大工18人ニテ10
日間ニ仕上げザントスルニハ毎日幾時間宛働クベキカ
- (3) 間口廿米奥行廿米ノ地面アリ其中百二十坪ハ毎月一坪ニ付拾參錢五厘ニ其餘ハ毎月一
坪ニ付八錢五厘ノ約束ニテ借ルトキハ毎月ノ地料幾何ナルカ

- (4) 金4圓30錢ニテ買ヒタル机ニ五圓ノ正札ヲツケ正札ヨリ5分引ニテ賣ルトキハ何程ノ利
益アルカ
- (5) 電子若干尺ノ紙葦糸ヲ有ス然ルニ其 $\frac{11}{12}$ ヲ失ヒシニヨリ更ニ11尺ヲ増セリ依テ其長サ
ハモトノ長サノ $\frac{1}{8}$ トナレリト云フ此糸ノモトノ長サハ何尺ナルカ

◎國 語 科 (本科及技藝科)

- 一) 陽明門は彩色彫刻ごとごとく名工の手になる
- 二) 勉學數年にしてその奥儀をさばむ
- 三) 各國の兵は破竹の勢を以て北京へ向つて發しぬ
- 四) 家康の諸將必死となりて戦ふ
- 五) 明治十六年伊能忠敬の功を追賞して正四位を贈られたり
- 右わけをわかりやすくしるせ

◎摘 書

勤 儉 動 搖 透 明 破 裂 維 持 費

右讀ミ方及其ワケヲ片假名ニテカケ

◎書 取

ローダー デンボー テッドローセンロ ギヤクタイ ギグイ

右かながきのことばを漢字にてかけ

◎作文科

一、櫻を見るの記

一、高等女學校に入學したる友を祝ふ文

◎習 字 科

一、人の過を言はず我功に誇らず (漢字楷體)

◎圖 畫 (技藝專習科)

一、書 籍 (輪廓寫生) 鉛筆又ハペンヲ加ヘヨ

標品ヲ示シ可成實形ヲ寫サシメ附加物ハ想像ニテ畫カシム

○鹿兒島縣立第一鹿兒島中學校入學試驗問題

◎算 術 科

(1) $\frac{1}{3} + \frac{2}{24} + \frac{2}{33} + 1 - \frac{9}{11} \times \frac{5}{6}$

(2) 一海里ハ、16.975町ニシテ 一哩ハ、0.4098里ナリ然ラバ一海里ハ一哩トノ差ハ何町何間何尺ナルカ

(3) 學友三人連立チ魚釣ニ行キタルニ甲ハ十三尾乙ハ八尾ヲ釣リ丙ハ一尾ヲモ釣ラザリシト云フ今三人同ジ程ヅ、持歸ラシニハ甲乙ヨリ丙ニ各幾尾ヲ與フベキカ

(4) 子供一人ノ儲賃ハ大人一人ノ儲賃ノ五分ノ二ニテ大人五人子供二人ニ携フ一日ノ儲賃ニ圓九十錢ナルトキハ大人子供各一人ノ儲賃ハ幾ナルカ

(5) 成人六圓ニテ蜜柑六百五十箇ヲ仕入レ之レヲ一錢ヅ、ニ賣リタレドモ多ク腐リタル爲メニ二錢五厘ノ損ヲナセリト腐リタル箇數如何

◎國 語 科

讀方（解釋） 口頭試験

勤儉は成功の基なり凡そ人天性伶俐なりといへども辛苦にたえよく事に勉めずば志業な
難くまた富有の家に生るとも遊惰を事とせば家産忽ち傾くに至らむこと鏡にかけて見るが
如し

(1) 構造複雑 雛形

梅檀は二葉よりかうばし

(2) ケンチク チミツ

1、文字ヲ講釋セシメン者

2、文字ヲ漢字ニ譯セシメン者

綴方

櫻花 (随意ノ文体ニテ綴ルベシ)

書方

忠義孝行忍耐勉強

○鹿兒島縣立川内中學校入學試験問題 (四十一年三月施行)

○國語科 (其の一) (六十分)

(一) 次の文を、平易に解釋せよ

蟲類には、害虫と、益蟲と、聲を愛すると、形を賞するとの種類あり。害虫は、共
同一致して、驅除せざるべからざると同時に、益蟲その他は、保護せざるべからず

(二) 次の文を、文語體に書きかへよ

おまへは、正成殿の子ではないか。「梅檀は、二葉より、かうばし」といふ諺もあ
る。いかに、小供であつてもこのくらいに事に、まごつて、よいものか、まあ、よ
く考へて見るがよい。櫻井驛で、父上にお別れまをしたとき、何とおつしやつた。
「この父が、武運つたなくて、うち死にするやうなことがあつても、一族、家來、一
人でも、生き残つてゐる間は、いま一度、いくさを起して、尊氏らを討ち亡して、
天皇陛下の御心を慰めませ。」とくれぐれ、おつしやつたと云つたではないか。
それから、歸つて来て、この母に話して聞かせたものが、いつの間に、忘れてしま

つたのか。そのやうなことで、御上の御役に立つはおろか、父上の忠義も水の泡にしてしまうたらう。

◎國語科 (其の二) (六十分)

(一) 次の文を平易に解釋せよ

かれ人となり、正直にして、外を飾らず。氣力盛にして、かつて、艱難に屈せしことなし。その養父はやく死して、家産大いに衰へしかば、かれ、つねに、率先して勤儉を行ひ、峻峻を踏み、波濤を涉り、風雨、寒暑を冒して、四方に奔走し、ついに巨萬の富を積むに至れり。

(二) 次の歌を、なるだけ、簡短な口語體の文になほせ

春の日かげののどかにて、波しづかなるヨサの海、海上遠く船出して、シマ子の釣をなせるとき、波の中より一匹の、大龜いでしが忽に、死してをどめとなりけり。

をどめしづかにいへるやう、われいま君を導きて、蓬萊宮に到るべし、いよいよ早

うといふままだに、シマ子はあとにしたがひて、行くやちひろの海の底、いはへの波をかきわけて、蓬萊宮に到りけり

(三) 附線の字句を解釋せよ

文明の民とは、何人も學問を修めて、普通の智識を備へ、獨立自營の道を講じ、身を立て、家を富まし、進んで國益を計るものといふ。

◎算術科 (其の二) (六十分)

(1) 次の小數を分數に直しその分數を出来るだけ簡單にせよ
2.0375

(2) 次の結果を求む

$8075 \times 23 - (24876 + 36)$

(3) 12町36間を里の小數に直せ

(4) 一圓につき五升四合の白米、三斗六升の價何程なるか

(5) 成金高に其七分の二を加ふれば百八となる此金高如何

◎算術科 (其二) (六十分)

- (1) 一晝夜に六分づゝおくるゝ時計あり、此時計を月曜日正午に真時(まことのとき)と合せおくときは翌火曜日午後八時には此時計は何時を指すか
- (2) 矩形の地面あり縦10メートル横30メートルなり此坪数如何
- (3) 次の計算を行へ

$$\frac{4}{9} + \frac{5}{18} + \frac{7}{27}$$

- (4) 甲は400圓乙は250圓丙は230圓を出資して共に商業を營み利益得264圓を得たり之を出資の高に應じて分配するときは各金幾許を得べきか
- (5) 或中學校の入學志願者325名中130名だけ入學を許可せられたりといふ入學者は志願者の幾割に當るか



◎鹿児島縣立加治木中學校入學試験問題

◎國語科

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ

ヤウヤクニシテ、八合目ノ小屋ニ着キテ、宿ル。寒ハゲシケレバ、ゴーリキニセオハセキタル綿入ヲ着、タキビシテ、寒サヲシノグ。サレド、空氣キハクナレバ、火モ、ヨクハ、モエズ。ヤガチ、ユアハンノ用意デキテ、ハンヲ取レバ飯ナマニエニシテ、味ナク、ネドコニ入レバ、呼吸ツマリテ、ヨク、ネムルコトアタハズ。ハゲシキ風砂ヲ吹キ來リテ、戸ヲウツ音モノスゴシ。

(二)左ノ熟語ニ、ヨミカタノ假名ヲツケテ解釋セヨ

- 1、裝飾
- 2、地殼
- 3、辯解
- 4、狡猾
- 5、漂流
- 6、委任
- 7、勇壯
- 8、透明
- 9、循環
- 10、配置

(三)左ノコトバラ漢字ニテ書ケ

- 1、ザイサン(財産)
- 2、ケイサン(計算)
- 3、ブンシヨ(文章)
- 4、トケイ(時計)
- 5、アミモノ(編物)
- 6、レキシ(歴史)
- 7、シヨクギョ(職業)
- 8、ソクリョク(速力)
- 9、サンケイ(参詣)
- 10、セツメイ(説明)

◎作文科

入學試験の様子を報知する文

春の日

◎算術科

(1) $(4\frac{2}{25} - 3.07 + 7\frac{1}{8}) \times 0.8$ ノ値ヲ小數ニテ表ハセ

(2) 農夫アリ畑三畝十五歩ヨリ大豆一俵半ヲ收穫セリ此割合ニテ七段歩ヨリ何俵得ラル、
カ

(3) 或ル人五日間ノ旅行ヲナシ初日ニハ五里十八町次ノ日ハ十里二十町第三日ニハ七里三十町第四日ニハ九里第五日ハ十里十八町ヲ行ケリト云フ、平均一日何程歩ミシカ

注意 (一)(三)ハ運算ト答、(二)ハ式運算答ヲ記セ

◎算術科

(1) $(3\frac{1}{4} + 2\frac{1}{3}) + 5\frac{1}{2}$ ヲ計算セヨ

(2) 本年十三歳ニナル子ハ、本年四十一歳ニナル父ノ何歳ノトキ生レタルカ

(3) 醤油一升二十五銭ノモノ六升ト一升三十銭ノモノ四升トヲ混合セバ一升幾銭ニ賣ルベ

キカ

(4) 定價貳圓五十銭ノ反物ヲ一割引ニテ賣レバ賣價如何

注意 (一)ハ運算ト答、(二)(三)(四)ハ式ト答トヲ記セ

◎習字科

家庭 位置 方向 室内 天井 床窓



○鹿兒島縣立高等女學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀)

神社の境内には老杉鬱蒼として晝も暗きばかりにおひしがりて鹿其間に群遊す社殿は壯嚴にして其廻廊には無數の金燈籠をつるし其風趣いはんかたなし

(以上ノ大意ヲ解キ且○○アル所ニハ假名ヲツケヨ)

◎摘書 (右側ニハ假名ヲ附ケテ下ニハ解釋セヨ)

尊 崇 敷 居 掲 示 不 審 逗 留
警 報 粉 塵 松 明 測 候 所 不 調 法

◎書取 (左側ニ本字ヲ記セヨ)

カッパンシヨ フシギ ショーパツ リレキシヨ ゲンインケッカ

◎作文科

水

◎習字科

啓發知能 成就德器

◎算術科

- (1) $(\frac{3}{5} + \frac{1}{2}) + (10 - \frac{7}{10})$
- (2) 甲乙二人アリ同所ヨリ反對ノ方向ニ進ムトキハ五分間ニ七百二十五間距リ若シ同所ヨリ同方向ニ進ムトキハ八分間ニ乙ハ甲ヨリ百二十間後ル、ト云フ甲乙各一分間ノ速度幾何ナルカ
- (3) 三百四十圓ニテ買ヒ入レタル土地ヲ二割五分ノ利益ヲ得テ賣リ拂ヒタリト云フ賣價何程ナルカ
- (4) 或人財産ヲ三子ニ分ツニ長子ニハ其二分ノ一次子ニハ其ノ残りノ三分ノ一末子ニハ残りノ百圓ヲスベテ與ヘタリト何程ノ財産ナリシカ
- (5) 本年祖父ノ年ハ六十五歳ニシテ孫ノ年ハ十五歳ナリ幾年前ニ祖父ノ年ハ孫ノ年ノ六倍ナリシカ

○鹿兒島市立女子興業學校入學試験問題

◎算術科

- (1) $1778004 \div 54 = \text{?}$ ヲ求メヨ
- (2) 柿若干ヲ六人ノ子供ニ三個ヅ、分チ與ントシタルニ二個不足セリト柿ノ數如何
- (3) 旅人アリ毎日九里ヅ、歩ケバ三十二日ニテ行キ得ル道程ヲ毎日十二里ヅ、歩ムトキハ幾日ヲ要スルカ

(4) 一升六十錢ノ酒一斗四升アリ之レニ水三升ヲ混ズレバ一升幾ラノ酒ヲ得ベキカ

(5)
$$\frac{1}{2} - \frac{1}{10} + \frac{1}{12}$$
ヲ計算セヨ

式題ハ運算ト答トヲ示シ 問題ハ式ト答トヲ記スベシ

◎國語科 (讀方)

- (一) い、シユウゼン ろ、シンク は、ハオリ に、ジユバン
ほ、リヨウツ

(二) 装飾 驅除 指揮 擴張 優劣

(三) 學術いまだ開けず器械なほ備はらざるにあたりわが國の驛路海岸を測量して精密なる地圖を製し時の人後の學者に利便を與へたるものは伊能忠敬なり

注意 (一) ノ片假名ハスベテ漢字ニ改ムベシ

(二) 漢字ハ假名ヲ附シ且ツ意義ヲ記セ

(三) ノ——ニハ讀ミ方及意義ヲ記セ

◎作文科

遠方にある姉の許へ現在の模様を知らする文



○鹿兒島縣立大島農學校入學試驗問題

◎讀書科

(一)言語に思想を交換するに缺くべからざるものなれども廣く世間に通じ永く後世に傳へんには文字を用ひざるべからず、われらは文字によりて前代の人思想を究め現時の人の思想を知り更にこれを次期の人に傳ふることを得べし(解釋)

(二)看病カシヒョウ 收穫シホカク 運搬ウンバン 辯士ベンシ 完成クワンセイ 賞讚シヤウサン 不思議フシギ

(片假名ニ記シ漢字ヲ記セシム)

(三)學門ノ必要 (綴方)

◎歷史科

(一)徳川幕府ニ於テ鎖國主義ヲ採用スルニ至リタル原因ヲ記セヨ

(二)建武ノ中興トハ如何

(三)和氣清麿ニ付テ知ル所ヲ記セ

◎地理科

(一)火山及海流ヲ説明セヨ

(二)六大陸三大洋ノ名稱ヲ示セ

(三)九洲ノ略圖ヲ畫キ主ナル都會ヲ記セ

◎理科

(一)風媒花ト蟲媒花ノ例各二種ヲ示セ

(二)脊推動物ト節足動物ヲ各三種類宛例舉セヨ

(三)化合ト混合トノ差異ヲ問フ

◎算術科

$$\begin{array}{r}
 2 \\
 \hline
 2 \quad 3 \\
 3 \quad 4 \\
 \hline
 3 + \frac{4}{6} \\
 \hline
 3 \\
 \hline
 3 + \frac{4}{4} \\
 \hline
 4 \\
 \hline
 4 - \frac{6}{6} \\
 \hline
 4
 \end{array}
 \quad
 \begin{array}{r}
 4 \quad 1 \\
 7 \quad 4 \\
 \hline
 4 + \frac{1}{4} \\
 \hline
 4 \\
 \hline
 4 + \frac{1}{4} \\
 \hline
 4 \quad 1 \\
 \hline
 7 \quad 4
 \end{array}$$

(1) ヲ簡單ニセヨ

- (一) $355 + 116$ ヲ小數第四位マデ計算セヨ(以下切捨テヨ)
- (二) 農家アリ鶏卵若干個ヲ有ス甲商人ハ每個一錢八厘ニテ買ハント云フ之ヲ賣ラズシテ乙商人ニ每個二錢一厘ニテ賣レリ甲商人ニ賣ルトキハ乙商人ニ賣ルヨリモ二十二錢五厘高價ナリト云フ卵ノ數ヲ求メヨ
- (三) 晝ノ長サ夜ノ長サ $5\frac{1}{7}$ ナルトキハ晝ノ長サ幾何ナルカ



○大分縣立大分高等女學校入學試驗問題 (四十一年三月)

◎國語科

- (1) 左の語によみ方を附し且解釋をもこゝろみよ
 - イ、海に無盡の富ありて波路に行かれぬ所なし
 - ロ、一家離散の慘狀に陥る
 - ハ、朝には星を戴きて出で夕には月をふみてかへる

ニ、能ある鷹は爪をかくす

- (2) 左の句を解釋せよ

協同一致

廢物利用

常盤木

異口同音

- (3) 左の文中の——の所を漢字に改めよ

つねのひにはよくつとめてはれたるにちよーびなせにはのにやまにあそぶべしやが
 てきのはなのいろもかはりてしもふりゆきふるころにいたらばあそぶをりもすくな
 かるべし

◎作文科

寫真を贈る文 (候文体)

◎算術科

(二時間)

- (1)
$$\left(\frac{111}{117} + \frac{8}{156} - \frac{5}{17} \right) \times 0.51$$
- (2) 綿百五十六斤ヲ每斤二錢五厘儲ケテ賣リタルト同額ノ儲ケヲ百九十五斤ニテ得シニハ

何程ツ、儲クベキカ

- (3) 音ハ攝氏〇度ノトキ一秒間ニ三百三十三メートル進行シ溫度一度加ル毎ニ〇六メートルツ、速度増進ス今攝氏三十二度ノトキ音ノ速度ハ一秒ニ付何ノ間ト何尺ナルカ
- (4) 雞五百五十三羽アリ雄ハ雌ノ六分ノ一ナリト云フ雌雄ノ羽數幾何
- (5) 旅客其ノ旅費ノ五分ニテ瀛車賃ニ拂ヒ八分ノ三ヲ宿屋ニ拂ヒ七分ノ一ヲ雜費ニ費シ殘金一圓十五錢アリシト云フ旅費幾圓ヲ携ヘ居タリシカ

◎習字科

陸を行く車

海に浮ぶ舟

(漢字は楷書)

明治四十年度中學校入學試驗問題集終

定價金貳拾錢

明治四十一年八月十五日印刷

明治四十一年八月二十日發行

大阪府南區順慶町通四丁目百七十九番邸

編輯者兼

此村庄助

印刷者

吉村源次郎

明治四十四年一
入學試驗問題集

大阪府南區安堂寺橋通二丁目廿六番邸

印刷所

山田元吉



發行書肆

大阪府南區心齋橋通順慶町北へ入

此村欽英堂

電話第二千六百八十六番
振替貯金口座番〇五貳九番

258
734

私立大阪物理學校著

解法 適用 近世 普通 算術

全 壹 冊

洋裝四六判クローズ
金文字入美製本
定價 金五拾錢
郵送料 金八錢

本書は、私立大阪物理學校講師諸氏の多年の經驗により、力めて、平易に編纂せられたるものなり。
本書は、細かに數理を解釋し、大に、問題の配置及び構成に意を用ゐ、且、その詳解を示されたり。
本書は、前述の如き内容を有するが故に、高等小學生、中等學校の初級生諸士は勿論、初學者、獨習者、及び小學校教師諸士の獨習書若しくは參考書として無二の良書たることを信ず、敢て、諸士の机上にすゝむ。

發行書肆

大阪市南區心齋橋筋順慶町北へ入
此 村 欽 英 堂

電話 東二千六百八十六番
振替 附金口座 一〇五二九番